

一般演題プログラム (口演)

※本号 (() 内) のページ数を掲載しております。

		プログラム／抄録	
C1	臨床 日和見感染	O-C1-1～O-C1-2	P.49 P.233
C2	臨床 悪性腫瘍	O-C2-1～O-C2-2	P.49 P.234
C3	臨床 肝炎	O-C3-1～O-C3-2	P.49 P.235
C4	臨床 生活習慣病関連合併症	O-C4-1～O-C4-5	P.49 P.236
C5	臨床 HAND	O-C5-1	P.50 P.238
C6	臨床 抗HIV療法	O-C6-1～O-C6-13	P.50 P.239
C7	臨床 臨床薬理	O-C7-1	P.51 P.245
C8	臨床 薬剤耐性(臨床)	O-C8-1～O-C8-3	P.51 P.246
C9	臨床 服薬アドヒアランス	O-C9-1～O-C9-3	P.52 P.247
C10	臨床 STI・STD	O-C10-1～O-C10-3	P.53 P.249
C11	臨床 母子感染	O-C11-1～O-C11-3	P.53 P.250
C12	臨床 歯科	O-C12-1～O-C12-4	P.53 P.252
C13	臨床 看護	O-C13-1～O-C13-2	P.54 P.254
C14	臨床 PEP/nPEP/PrEP	O-C14-1～O-C14-3	P.54 P.255
C15	臨床 症例報告	O-C15-1～O-C15-4	P.54 P.256
C16	臨床 HIV感染症一般・その他	O-C16-1～O-C16-10	P.55 P.258
B1	基礎 複製・感染機構	O-B1-1	P.56 P.263
B2	基礎 宿主因子	O-B2-1	P.56 P.264
B3	基礎 アクセサリー遺伝子	O-B3-1～O-B3-2	P.56 P.264
B4	基礎 ワクチン・免疫	O-B4-1～O-B4-3	P.56 P.265
B5	基礎 新薬開発	O-B5-1～O-B5-2	P.56 P.267
B6	基礎 薬剤耐性(基礎)	O-B6-1	P.57 P.268
B7	基礎 分子疫学	O-B7-1	P.57 P.268
B8	基礎 潜伏感染・リザーバー	O-B8-1～O-B8-2	P.57 P.269
S1	社会 行動科学・意識調査	O-S1-1～O-S1-3	P.57 P.270
S2	社会 MSM	O-S2-1～O-S2-3	P.58 P.271
S3	社会 薬物使用・依存	O-S3-1～O-S3-6	P.58 P.273
S4	社会 薬害	O-S4-1～O-S4-5	P.59 P.276
S5	社会 政策・医療体制	O-S5-1～O-S5-7	P.59 P.278
S6	社会 カウンセリング	O-S6-1～O-S6-3	P.60 P.282
S7	社会 ソーシャルワーク	O-S7-1～O-S7-3	P.60 P.283
S8	社会 陽性者支援	O-S8-1～O-S8-5	P.61 P.285
S9	社会 人権・倫理・U=U	O-S9-1	P.61 P.287
S10	社会 情報提供	O-S10-1	P.61 P.288
S11	社会 その他	O-S11-1	P.61 P.288

C1 臨床 日和見感染

O-C1-1 ガンシクロビルとホスカルネットの併用と早期硝子体手術により両眼失明を回避できた進行性網膜外層壊死の1例

本田なつ絵¹、井上晋也²、忍田栄紀²、町田繁樹²、塚田訓久³、八代成子⁴、春木宏介¹

- 1) 獨協医科大学埼玉医療センター 感染制御部
- 2) 獨協医科大学埼玉医療センター 眼科
- 3) 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 4) 国立国際医療研究センター 眼科

O-C1-2 当院におけるPCP発症AIDSに対する早期ART導入の臨床的検討

笠原高翔^{1,2}、三輪紀子¹、羽柴知恵子¹、森美貴子^{1,2}、林 雅¹、今橋真弓^{1,2}、小暮あゆみ¹、横幕能行¹、岩谷靖雅³

- 1) 名古屋医療センター 感染症内科
- 2) 感染・免疫研究部
- 3) 名古屋医療センター 感染・免疫研究部

C2 臨床 悪性腫瘍

O-C2-1 HIV関連悪性リンパ腫の臨床的特徴の検討

遠藤知之^{1,2}、後藤秀樹^{1,2}、荒 隆英^{1,2}、長谷川祐太^{1,3}、横山翔太^{1,3}、橋本大吾¹、橋野 聡^{2,4}、豊嶋崇徳^{1,2}

- 1) 北海道大学病院 血液内科
- 2) 北海道大学病院 HIV診療支援センター
- 3) エイズ予防財団
- 4) 北海道大学 保険センター

O-C2-2 ARTによってコントロール良好なHIV感染患者に合併したHIV関連Burkittリンパ腫の1例

松本佑慈、村田昌之
九州大学病院 総合診療科

C3 臨床 肝炎

O-C3-1 HIV合併急性C型肝炎に関する検討

田中 勝¹、藤原 翔¹、福島一彰¹、小林泰一郎¹、関谷紀貴²、矢嶋敬史郎¹、味澤 篤¹、今村顕史¹

- 1) がん・感染症センター東京都立駒込病院感染症科
- 2) がん・感染症センター東京都立駒込病院感染制御科

O-C3-2 HIV感染者に対するA型肝炎ワクチンの長期的効果と免疫機能の検討

萩原 剛、村松 崇、原田侑子、宮下竜伊、上久保淑子、一木昭人、近澤悠志、備後真登、関谷綾子、四本美保子、天野景裕、福武勝幸、木内 英

東京医科大学臨床検査医学分野

C4 臨床 生活習慣病関連合併症

O-C4-1 HIV感染者における骨密度:3年間での変化

吉野友祐、中山 津、山本 藍、三須恵太、若林義賢、北沢貴利

帝京大学医学部附属病院 感染症内科

O-C4-2 初回治療としてインテグラーゼ阻害剤を使用した患者の血清尿酸値の上昇に関する要因についての検討

中内崇夫¹、矢倉裕輝¹、櫛田宏幸¹、榎田智仁²、廣田和之²、上地隆史²、渡邊 大²、西田恭治²、上平朝子²、白阪琢磨²

- 1) 国立病院機構 大阪医療センター 薬剤部
- 2) 国立病院機構 大阪医療センター 感染症内科

O-C4-3 当院HIV感染者でテノホビルジソプロキシルマル酸からテノホビルアラフェナミドマル酸に変更した前後2年間の体重変化の検討

関谷綾子、原田侑子、宮下竜伊、上久保淑子、一木昭人、近澤悠志、備後真登、村松 崇、四本美保子、萩原 剛、天野景裕、福武勝幸、木内 英

東京医科大学臨床検査医学分野

O-C4-4 インテグラーゼ阻害剤による体重増加の功罪

南 留美、高濱宗一郎、小松真梨子、城崎真弓、長與由紀子、犬丸真司、辻麻理子、曾我真千恵、平川 萌、山本政弘

国立病院機構 九州医療センター 免疫感染症内科 臨床研究センター

O-C4-5 HIV陽性者の喫煙の現状と禁煙への関心 (中間報告)

石井祥子¹、栗田あさみ²、池田和子²、大金美和²、杉野祐子²、谷口 紅²、鈴木ひとみ²、阿部直美²、大杉福子²、岩田まゆみ²、三浦清美²、木村聡太²、塚田訓久²、菊池 嘉²、岡 慎一²、西岡みどり³

- 1) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院看護部
- 2) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
- 3) 国立看護大学校

O-C6-3 ウイルス学的寛解を継続していてもCD4数が増加しない原因に関する探索的研究

藤井輝久¹、山崎尚也²、井上暢子²、柿本聖樹³、齋藤誠司⁴、佐々木美希⁵、宮原明美⁶、木下一枝⁶

- 1) 広島大学病院 輸血部・エイズ医療対策室
- 2) 広島大学病院 輸血部
- 3) 広島大学病院 総合診療科
- 4) 国立病院機構福山医療センター・広島県東部地区エイズ治療センター
- 5) 広島大学病院 エイズ医療対策室
- 6) 広島大学病院 看護部

C5 臨床 HAND

O-C5-1 HIV感染血友病患者の認知機能及び心理社会的問題の現状把握に関する研究

石田陽子^{1,2}、遠藤知之^{2,3}、後藤秀樹^{2,3}、荒 隆英^{2,3}、長谷川祐太^{1,3}、横山翔大^{1,3}、豊嶋崇徳^{2,3}

- 1) 公益財団法人エイズ予防財団
- 2) 北海道大学病院HIV診療支援センター
- 3) 北海道大学病院血液内科

O-C6-4 Tenofovir disoproxil fumarate から tenofovir alafenamide への変更に伴う骨密度・腎機能・体重の変化に関する前方視的検討

神田直樹¹、岡本 耕^{2,3}、奥村尚稔¹、三重野牧子⁴、阪下健太郎⁵、笹原鉄平⁶、畠山修司^{1,2,6,7}

- 1) 自治医科大学附属病院 総合診療内科
- 2) 東京都保健医療公社大久保病院 内科
- 3) 東京大学医学部附属病院 感染症内科
- 4) 自治医科大学 情報センター・医学情報学
- 5) 東京都立松沢病院 内科
- 6) 自治医科大学附属病院 感染症科
- 7) 東京都立多摩総合医療センター 呼吸器・腫瘍内科

C6 臨床 抗HIV療法

O-C6-1 新規抗HIV薬 islatravir の日本人第 I 相試験における islatravir の薬物動態及び安全性の検討

平野大樹¹、岩佐隆史¹、李 夢然¹、中村圭介¹、土屋さおり¹、塩見真理¹、吉次広如¹、田中宜之¹、Matthews Randolph P²、Khalilieh Sauzanne²、Rudd Deanne Jackson²、Cao Youfan²、降旗謙一³

- 1) MSD株式会社 グローバル研究開発本部
- 2) Merck & Co., Inc., West Point, PA, USA
- 3) 医療法人社団 慶幸会 ピーワンクリニック

O-C6-5 横浜市立市民病院におけるドラビリンの使用状況について

宮田順之、吉村幸浩、佐々木裕明、堀内弘司、立川夏夫

横浜市立市民病院

O-C6-2 新規抗HIV薬ドラビリンの日本人第 I 相試験における薬物動態及び安全性の検討

平野大樹¹、岩佐隆史¹、李 夢然¹、中村圭介¹、土屋さおり¹、塩見真理¹、吉次広如¹、田中宜之¹、Matthews Randolph P²、Khalilieh Sauzanne²、Rudd Deanne Jackson²、Cao Youfan²、降旗謙一³

- 1) MSD株式会社 グローバル研究開発本部
- 2) Merck & Co., Inc., West Point, PA, USA
- 3) 医療法人社団 慶幸会 ピーワンクリニック

O-C6-6 Treatment Persistence among HIV-1 Patients Initiating Integrase Inhibitor-based Antiretroviral Therapy in Japan

Toshio Naito¹、Xingzhi Wang²、Helena Diaz-Cuervo³、Ami Claxton⁴

- 1) Juntendo University, Tokyo, Japan
- 2) Gilead Sciences Hong Kong Limited, Hong Kong SAR, China
- 3) Gilead Sciences S.L., Madrid, Spain
- 4) STATinMED Research, Plano, TX, USA

O-C6-7 短腸症候群に対して抗HIV療法を行った1症例

嶺 豊春、中川博雄、中村忠博、兒玉幸修、佐々木均

長崎大学病院 薬剤部

O-C6-8 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査—治療開始時の抗HIV薬処方動向調査(2020年)

日笠 聡¹、小島賢一²、増田純一³、
関根祐介⁴

- 1) 兵庫医科大学 血液内科
- 2) 荻窪病院血液科
- 3) 国立国際医療研究センター病院
- 4) 東京医科大学病院 薬剤部

O-C6-9 初回治療におけるビクテグラビルとドルテグラビルの比較

吉村幸浩、佐々木裕明、堀内弘司、
宮田順之、立川夏夫

横浜市立市民病院

O-C6-10 抗HIV療法と服薬援助のための基礎的調査—抗HIV薬の薬剤変更状況調査(2020年)

小島賢一¹、日笠 聡²、増田純一³、
関根祐介⁴

- 1) 医療法人財団荻窪病院 血液凝固科
- 2) 兵庫医科大学血液内科
- 3) 国立国際医療研究センター病院 医薬品情報室
- 4) 東京医科大学病院薬剤部

O-C6-11 ART開始後CD4/CD8比の時間的経過

村松 崇、宮下竜伊、上久保淑子、
一木昭人、近澤悠志、備後真登、関谷綾子、
四本美保子、大瀧 学、萩原 剛、
天野景裕、福武勝幸、木内 英

東京医科大学病院臨床検査医学科

O-C6-12 当院におけるビクテグラビルナトリウム・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩配合剤の有効性と安全性の検討

近藤 旭¹、阿部憲介¹、神尾咲留未¹、
伊東隆宏¹、後藤達也¹、鈴木美絵子²、
佐々木晃子²、今村淳治³、伊藤俊広³

- 1) 国立病院機構仙台医療センター 薬剤部
- 2) 国立病院機構仙台医療センター 看護部
- 3) 国立病院機構仙台医療センター 感染症内科

O-C6-13 Profiles of 2-drug regimen in people living with HIV-1 in a real world setting: a large-scale medical claim database analysis in Japan

Daniel J. Ruzicka¹、Naho Kuroishi¹、
Mayuko Kamakura¹、
Nobuyuki Oshima¹、Miyuki Yamatani¹、
Jingbo Yi²、Bruce Crawford²、
Kunihisa Tsukada³、Shinichi Oka³

- 1) Medical Affairs, MSD K.K., Japan
- 2) Syneos Health K.K., Japan
- 3) AIDS Clinical Center of the National Center for Global Health and Medicine, Japan

C7 臨床 臨床薬理

O-C7-1 日本人HIV-1感染者におけるビクテグラビルの血漿中濃度に関する検討 第1報

矢倉裕輝¹、中内崇夫¹、榎田宏幸¹、
榎田智仁²、廣田和之²、上地隆史²、
渡邊 大²、西田恭治²、上平朝子²、
白阪琢磨²

- 1) 国立病院機構大阪医療センター 薬剤部
- 2) 国立病院機構大阪医療センター 感染症内科

C8 臨床 薬剤耐性 (臨床)

O-C8-1 第2世代インテグラーゼ阻害薬は遺伝子型薬剤耐性検査で高度耐性と解釈されるエルビテグラビル由来耐性複数変異に有効な可能性がある

四本美保子¹、蜂谷敦子^{1,2}、一木昭人¹、
関谷綾子¹、近澤悠志¹、上久保淑子¹、
備後真登¹、宮下竜伊¹、村松 崇¹、
萩原 剛¹、福武勝幸¹、池谷健一³、
関根祐介³、松田昌和²、重見 麗²、
岡崎玲子²、天野景裕¹、木内 英¹

- 1) 東京医科大学病院 臨床検査医学科
- 2) 名古屋医療センター 臨床研究センター
- 3) 東京医科大学病院 薬剤部

O-C8-2 国内新規HIV/AIDS診断症例における薬剤耐性HIV-1の動向

菊地 正¹、蜂谷敦子²、西澤雅子¹、
椎野禎一郎¹、俣野哲朗¹、佐藤かおり³、
豊嶋崇徳³、伊藤俊広⁴、林田庸総⁵、
瀧永博之⁵、岡 慎一⁵、古賀道子⁶、
長島真美⁷、貞升健志⁷、近藤真規子⁸、
宇野俊介⁹、谷口俊文¹⁰、猪狩英俊¹⁰、
寒川 整¹¹、中島秀明¹¹、
吉野友祐¹²、堀場昌英¹³、茂呂 寛¹⁴、
渡邊珠代¹⁵、今橋真弓²、松田昌和²、
重見 麗²、岡崎玲子²、岩谷靖雅²、
横幕能行²、渡邊 大¹⁶、小島洋子¹⁷、
森 治代¹⁷、藤井輝久¹⁸、高田清式¹⁹、
中村麻子²⁰、南 留美²¹、山本政弘²¹、
松下修三²²、健山正男²³、藤田次郎²³、
杉浦 互⁵、吉村和久⁷

- 1) 国立感染症研究所 エイズ研究センター
- 2) 名古屋医療センター
- 3) 北海道大学
- 4) 仙台医療センター
- 5) 国立国際医療研究センター
- 6) 東京大学医科学研究所
- 7) 東京都健康安全研究センター
- 8) 神奈川県衛生研究所
- 9) 慶応義塾大学
- 10) 千葉大学
- 11) 横浜市立大学
- 12) 帝京大学
- 13) 東埼玉病院
- 14) 新潟大学
- 15) 石川県立中央病院
- 16) 大阪医療センター
- 17) 大阪健康安全基盤研究所
- 18) 広島大学
- 19) 愛媛大学
- 20) 福岡県保健環境研究所
- 21) 九州医療センター
- 22) 熊本大学
- 23) 琉球大学

O-C8-3 当センターにおけるインテグラーゼ阻害剤 (INSTI) 耐性症例の検討

青木孝弘、小泉吉輝、塩尻大輔、安藤尚克、
上村 悠、柳川泰昭、水島大輔、渡辺恒二、
田沼順子、塚田訓久、照屋勝治、瀧永博之、
菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター

C9 臨床 服薬アドヒアランス

O-C9-1 保険薬局における抗HIV薬服用患者への服薬支援 ～2013、2014年との比較調査～

海老昌子¹、澤田智世¹、白井莉和子¹、
岡村奈津子¹、野口梨紗¹、市原智晃²、
野村和彦²、松井 洸³、山口 浩³、
阿部真也³、吉町昌子³、後藤輝明³

- 1) 調剤薬局ツルハドラッグ白金台店
- 2) 株式会社ツルハ
- 3) 株式会社ツルハHD

O-C9-2 HANDによる服薬アドヒアランス低下が疑われた患者へ「動画」撮影による服薬支援を行った一症例

佐々木美希^{1,2}、宮原明美³、柿本聖樹⁴、
井上暢子⁵、山崎尚也⁵、喜花伸子¹、
杉本悠貴恵¹、田中まりの⁶、石井聡一郎⁶、
大東敏和⁶、藤井健司⁶、畝井浩子⁶、
大成杏子^{1,2}、村上英子¹、高田 昇⁷、
藤井輝久^{1,5}

- 1) 広島大学病院エイズ医療対策室
- 2) (公財) エイズ予防財団リサーチレジデント
- 3) 広島大学病院看護部
- 4) 広島大学病院総合内科・総合診療科
- 5) 広島大学病院輸血部
- 6) 広島大学病院薬剤部
- 7) おだ内科クリニック

O-C9-3 抗HIV療法における意思決定とアドヒアランスに関する多施設共同研究 (DEARS - J study)

増田純一¹、関根祐介²、國本雄介³、
矢倉裕輝⁴、平野 淳⁵、日笠真一⁶、
築地茉莉子⁷、石原正志⁸、岩崎 藍²、
押賀充則⁹、又村了輔³、櫛田宏幸⁴、
福島直子⁵、島袋翔多⁶、沼田理子¹⁰、
川口 崇¹⁰、山口拓洋¹¹、天野景裕¹²、
岡 慎一¹³、白阪琢磨¹⁴、今村淳治¹⁵

- 1) 国立国際医療研究センター病院 薬剤部
- 2) 東京医科大学病院 薬剤部
- 3) 札幌医科大学附属病院 薬剤部
- 4) 国立病院機構大阪医療センター 薬剤部
- 5) 国立病院機構名古屋医療センター 薬剤部
- 6) 兵庫医科大学病院 薬剤部
- 7) 千葉大学医学部附属病院 薬剤部
- 8) 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部
- 9) 国立病院機構横浜医療センター 薬剤部
- 10) 東京薬科大学薬学部 医療実務薬学教室
- 11) 東北大学大学院医学系研究科 医学統計学分野
- 12) 東京医科大学 臨床検査医学分野
- 13) 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 14) 国立病院機構大阪医療センター 感染症内科
- 15) 国立病院機構仙台医療センター 感染症内科

C10 臨床 STI・STD

O-C10-1 本邦のHIV患者におけるUSA300株MRSAの流行

池内和彦¹、安達英輔¹、佐々木崇²、鈴木正人¹、林阿英¹、齋藤真¹、古賀道子¹、堤武也¹、城戸康年³、上原由紀⁴、四柳宏¹

- 1) 東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科
- 2) 札幌医科大学医学部動物実験施設部
- 3) 大阪市立大学大学院医学系研究科寄生虫学
- 4) 聖路加国際病院臨床検査科

O-C10-2 ELISA法による血清抗赤痢アメーバ抗体検査：間接蛍光抗体法との相関性についての検証

渡辺恒二¹、柳川泰昭¹、小泉吉輝¹、安藤尚克¹、塩尻大輔¹、上村悠¹、水島大輔¹、青木孝弘¹、田沼順子¹、塚田訓久¹、照屋勝治¹、源河いくみ²、矢崎博久³、瀧永博之¹、菊池嘉¹、岡慎一¹

- 1) 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 2) 東京ミッドタウンクリニック
- 3) 国立国際医療研究センター 国府台病院

O-C10-3 同性間性交渉をする男性 (MSM) における性感染症スクリーニングでのプール検体の有用性を検討する前向き研究

安藤尚克、水島大輔、渡辺恒二、高野操、出口佳美、小形幹子、田中和子、小泉吉輝、塩尻大輔、青木孝弘、上村悠、柳川泰昭、源河いくみ、矢崎博久、田沼順子、塚田訓久、照屋勝治、菊池嘉、岡慎一、瀧永博之

国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

C11 臨床 母子感染

O-C11-1 妊娠中のテノフォビル投与の母体・出生児への影響に関する観察研究

木内英¹、Dung Nguyen Thi Hoai²、Ha Do Quan³、松本祥子⁴、永井萌子⁴、Kinh Nguyen Van²、岡慎一⁴

- 1) 東京医科大学 臨床検査医学分野
- 2) National Hospital for Tropical Diseases, Hanoi, Vietnam
- 3) National Hospital for Obstetrics and Gynecology, Hanoi, Vietnam
- 4) 国立国際医療研究センター エイズ治療研究開発センター

O-C11-2 小児HIV感染症の発生動向および診断時の状況の変遷

田中瑞恵^{1,2}、外川正生²、兼重昌夫^{1,2}、細川真一²、寺田志津子²、前田尚子²、七野浩之¹、吉野直人²、杉浦敦²、喜多恒和²

- 1) 国立国際医療研究センター小児科
- 2) エイズ対策政策研究事業「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関する疫学的・コホートの調査研究と情報の普及啓発法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化に関する研究」班 (母子感染研究班)

O-C11-3 当院におけるHIV合併妊娠についての検討

一木昭人、村松崇、原田侑子、宮下竜伊、上久保淑子、山口知子、近澤悠志、備後真登、関谷綾子、四本美保子、萩原剛、天野景裕、福武勝幸、木内英

東京医科大学病院 臨床検査医学科

C12 臨床 歯科

O-C12-1 サイトメガロウイルス感染を伴う歯肉潰瘍の発症を契機にAIDSの診断に至った1例

釜本宗史¹、高木純一郎¹、宮田勝¹、小谷岳春²、渡邊珠代³

- 1) 石川県立中央病院歯科口腔外科
- 2) 石川県立中央病院血液内科
- 3) 石川県立中央病院免疫感染症科

O-C12-2 HIV感染症/AIDSの診断、治療初期から口腔衛生管理を行った経験

向真紀¹、越田美和¹、榎野莉沙¹、宮田勝²、高木純一郎²、釜本宗史²、小谷岳春³、渡邊珠代⁴、高山次代⁵、辻典子⁶

- 1) 石川県立中央病院歯科技術室
- 2) 石川県立中央病院歯科口腔外科
- 3) 石川県立中央病院歯血液内科
- 4) 石川県立中央病院免疫感染症科
- 5) 石川県立中央病院看護部
- 6) 石川県立中央病院HIV事務室

O-C12-3 歯科衛生士啓発のための小冊子作成について

宇佐美雄司¹、萩野浩子¹、大多和由美²、中川裕美子³、近藤順子⁴、向真紀⁵、華房里衣⁶、横幕能行⁷

- 1) 名古屋医療センター 歯科口腔外科
- 2) 東京歯科大学短期大学 歯科衛生学科
- 3) 大手前短期大学 歯科衛生学科
- 4) 国立国際医療研究センター病院 歯科・口腔外科
- 5) 石川県立中央病院 歯科口腔外科
- 6) 九州医療センター 歯科口腔外科
- 7) 名古屋医療センター エイズ治療開発センター

O-C12-4 国立国際医療研究センター病院歯科・口腔外科を受診したHIV感染者の臨床的検討

高鍋雄亮^{1,2}、島田泰如¹、近藤順子¹、丸岡 豊^{1,3}

- 1) 国立国際医療研究センター 歯科・口腔外科
- 2) 東京医科大学 口腔外科学分野
- 3) 東京医科歯科大学大学院 顎口腔外科学分野

O-C14-3 SH外来におけるPrEPユーザーの増加と実施状況

高野 操、水島大輔、田中和子、青木孝弘、柳川泰昭、上村 悠、渡辺恒二、菊池 嘉、岡 慎一

国立研究開発法人国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター

C13 臨床 看護

O-C13-1 高校生HIV陽性患者に関する学校との協働による1考察 ～未来につながる支援とは～

佐々木育子¹、小林 一²

- 1) JA北海道厚生連帯広厚生病院 看護部
- 2) JA北海道厚生連帯広厚生病院 血液内科

O-C13-2 エイズ治療・研究開発センター (ACC) 病棟におけるHIV陽性患者の長期入院目的と退院支援課題の検討

佐藤紫乃、岡 慎一、菊池 嘉、田沼順子、照屋勝治、瀧永博之、上村 悠、池田和子、大金美和、阿部直美、大杉福子、ソルダノあかね、木村聡太、岩丸陽子、源名保美、石井祥子、大木悦子、石川佑磨、河原崎彩佳、鳴海佑乃

国立国際医療研究センター病院

C15 臨床 症例報告

O-C15-1 BV-AVD療法が奏効したHIV関連ホジキンリンパ腫の1例

山口公大¹、石原正志²、兼村信宏¹、加藤寛子²、杉山仁美³、鶴見 寿^{1,4}

- 1) 岐阜大学医学部附属病院 血液内科
- 2) 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部
- 3) 岐阜大学医学部附属病院 看護部
- 4) 松波総合病院

O-C15-2 ドルテグラビル/リルピビルンにて管理し得たHIV陽性腎移植レシピエントの1例

持田俊也¹、友田吉則²、武道涼平¹、和田達彦³、石井大輔⁴、新井万理子¹、照屋勝治⁵、厚田幸一郎²

- 1) 北里大学病院 薬剤部
- 2) 北里大学薬学部
- 3) 北里大学医学部 膠原病・感染内科
- 4) 北里大学医学部 泌尿器科
- 5) 国立国際医療研究センター・エイズ治療・研究開発センター

C14 臨床 PEP/nPEP/PrEP

O-C14-1 HIV非感染MSMコホートにおけるPrEP研究に関する中間報告

水島大輔、高野 操、上村 悠、柳川泰昭、青木孝弘、渡辺恒二、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院

O-C15-3 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に感染したHIV感染合併症例

高濱宗一郎¹、南 留美¹、山地由恵²、犬丸真司²、長與由紀子²、城崎真弓²、山本政弘¹

- 1) 国立病院機構 九州医療センター 免疫感染症内科
- 2) 国立病院機構 九州医療センター 看護部

O-C14-2 輸入PrEP薬内服者のテノホビル血中濃度の調査

上村 悠、高野 操、水島大輔、安藤尚克、柳川泰昭、青木孝弘、渡辺恒二、田沼順子、塚田訓久、照屋勝治、瀧永博之、菊池 嘉、岡 慎一

国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター

O-C15-4 受診・治療中断を繰り返した患者への服薬継続支援

戸蒔祐子¹、宇野俊介²、藤澤大介³、
矢永由里子⁴、小谷 宙⁵、西松直美⁵、
上田裕美⁶、根岸昌功⁷、河村祐貴子⁷、
河野小夜子⁷、和山郁美⁸、滝口紗彩⁹、
的場由木¹⁰、浦澤智佐¹、小倉由美子¹、
新田七恵¹、佐久川裕美¹、上菟義典²、
藤原 宏²、長谷川直樹²

- 1) 慶應義塾大学病院 看護部
- 2) 慶應義塾大学 医学部 感染症学教室
- 3) 慶應義塾大学 医学部 精神科
- 4) 西南学院大学
- 5) 慶應義塾大学病院 薬剤部
- 6) 慶應義塾大学病院 医療連携推進部
- 7) 根岸内科診療所
- 8) 新宿区健康部 落合保健センター
- 9) 新宿区福祉部 保護担当課
- 10) NPO 自立支援センター ふるさとの会

O-C16-3 流行期に遭遇したHIV感染合併の新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の症例

永井博之¹、山本真也¹、池内和彦¹、
林 阿英¹、齋藤 真¹、安達英輔¹、
保科斉生²、古賀道子¹、堤 武也¹、
四柳 宏¹

- 1) 東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科
- 2) 東京慈恵会医科大学 感染制御科

O-C16-4 HIV陽性者に対するスギ花粉症減感作療法の経験

坂部茂俊、田中宏幸、中西雄紀、豊嶋弘一
伊勢赤十字病院 感染症内科

O-C16-5 乾燥ろ紙血によるHIV Ag/Ab郵送検査の検査ラボでの結果についての検討

林田庸総¹、柏木恵莉¹、土屋亮人¹、
高野 操¹、青木孝弘¹、瀧永博之¹、
菊池 嘉¹、岩橋恒太²、金子典代³、
岡 慎一¹

- 1) 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 2) 特定非営利活動法人 akta
- 3) 名古屋市立大学 看護学部

C16 臨床 HIV感染症一般・その他

O-C16-1 北陸ブロックにおけるHIV陽性者の死亡に関する検討

渡邊珠代¹、辻 典子²、朝倉英策³、
森永浩次⁴、吉尾伸之⁵、井上 仁⁶、
今村 信⁷、市橋 匠⁸、高松秀行⁹、
河合暦美¹⁰、彼谷裕康¹¹、岩崎博道¹²

- 1) 石川県立中央病院 免疫感染症科
- 2) 石川県立中央病院 HIV事務室
- 3) 金沢大学附属病院
- 4) 福井県立病院
- 5) 国立病院機構 金沢医療センター
- 6) 国立病院機構 敦賀医療センター
- 7) 福井赤十字病院
- 8) 市立敦賀病院
- 9) 黒部市民病院
- 10) 富山大学附属病院
- 11) 富山県立中央病院
- 12) 福井大学医学部附属病院

O-C16-2 COVID-19流行中のHIV感染通院患者におけるメンタルヘルス

田中貴大¹、古賀道子²、津田春香²、
千光寺智恵²、久保田めぐみ²、安達英輔¹、
齋藤 真²、池内和彦²、菊地 正¹、
堤 武也²、四柳 宏^{1,2}

- 1) 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科
- 2) 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

O-C16-6 横浜市立市民病院における第4世代HIVスクリーニング検査の偽陽性例の解析

佐々木裕明、堀内弘司、宮田順之、
吉村幸浩、立川夏夫
横浜市立市民病院 感染症内科

O-C16-7 レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) を利用したHIV感染症における医療経済的分析

谷口俊文¹、佐藤大介²、西岡祐一³、
野田龍也³

- 1) 千葉大学医学部附属病院 感染症内科
- 2) 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター
- 3) 奈良県立医科大学 公衆衛生学講座

O-C16-8 抗HIV薬の院外処方化とかかりつけ薬局の役割に関する調査

五十嵐敏明¹、平野陽子¹、林 咲希¹、
三嶋一輝²、百田亜紀子³、木下佑子³、
古俣孝明¹、塚本 仁¹、岩崎博道⁴、
後藤伸之¹

- 1) 福井大学医学部附属病院薬剤部
- 2) 福井大学医学部附属病院地域医療連携部
- 3) 福井大学医学部附属病院看護部
- 4) 福井大学医学部附属病院感染制御部

O-C16-9 当院における HIV スクリーニング検査偽陽性例の検討

谷口裕美¹、岡本 愛¹、村上晶子¹、森本麻里¹、川野由季¹、西村真智子¹、末盛浩一郎²、宮本仁志¹、高田清式³

- 1) 愛媛大学医学部附属病院検査部
- 2) 愛媛大学大学院医学系研究科 血液・免疫・感染症内科学
- 3) 愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター

O-C16-10 診療所における HIV 感染症診療の試み - 第13報

根岸昌功、河村祐貴子、河野小夜子、織田幸子、西岡春菜、里 英子

ねぎし内科診療所

B1 基礎 複製・感染機構

O-B1-1 HIV-1 RNA の 5' 末端塩基修飾による逆転写反応制御機構の解明

増田貴夫¹、黄 渝倫¹、阿部佑哉¹、長谷川温彦¹、河合剛太²、神奈木真理¹

- 1) 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科
- 2) 千葉工業大学 先進工学部

B2 基礎 宿主因子

O-B2-1 抗 HIV-1 活性を持つ新規 RNA 結合タンパク質の探索

長岡峻平、熊田隆一、佐藤 佳

東京大学医科学研究所感染症国際研究センター感染制御系システムウイルス学分野

B3 基礎 アクセサリー遺伝子

O-B3-1 HIV-1 group O 及びその祖先ゴリラウイルス Vif の抗 APOBEC3 機能解析

清水聡真¹、光宗深杜¹、Soper Andrew¹、小杉優介¹、瓜生慧也²、中野雄介¹、佐藤 佳²、小柳義夫¹

- 1) 京都大学 ウイルス・再生医学研究所 システムウイルス学分野
- 2) 東京大学医科学研究所

O-B3-2 E3 Ubiquitin Ligase VHL negatively regulates HIV-2 Vpx

Kiho Tanaka¹、Kei Miyakawa¹、Yoko Ino²、Jihye Shin²、Yayoi Kimura²、Akihide Ryo^{1,2}

- 1) Department of Microbiology, Yokohama City University School of Medicine
- 2) Advanced Medical Research Center, Yokohama City University

B4 基礎 ワクチン・免疫

O-B4-1 SIV 抗原特異的 CD4T 細胞、及び CD8T 細胞の高感度同時分取法の樹立

高濱正吉¹、岡村智崇²、保富康宏²、山本拓也^{1,2,3,4}

- 1) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 免疫老化プロジェクト
- 2) 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 霊長類医学研究センター
- 3) 大阪大学大学院 薬学研究科 免疫老化制御学分野
- 4) 熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター

O-B4-2 GagVif 特異的 CD8 陽性 T 細胞の選択的誘導による SIV 経直腸感染阻害効果

石井 洋¹、寺原和孝²、野村拓志¹、徳炭 剛³、朱 亜峰³、阪脇廣美⁴、三浦智行⁴、俣野哲朗^{1,5,6}

- 1) 国立感染症研究所 エイズ研究センター
- 2) 国立感染症研究所 免疫部
- 3) 株式会社 ID ファーマ
- 4) 京都大学ウイルス・再生医学研究所
- 5) 東京大学医科学研究所
- 6) 熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター

O-B4-3 Vif の抗原提示に関する研究

関紗由里¹、岩谷靖雅²、石井 洋¹、俣野哲朗^{1,3}

- 1) 国立感染症研究所 エイズ研究センター
- 2) 国立病院機構 名古屋医療センター
- 3) 東京大学医科学研究所

B5 基礎 新薬開発

O-B5-1 カプシド二量体化を標的とした新規抗 HIV-1 低分子化合物の解析

村上 努¹、小早川拓也²、倉上真樹²、横山 勝³、小谷 治³、辻 耕平²、佐藤裕徳³、玉村啓和²

- 1) 国立感染症研究所 エイズ研究センター
- 2) 東京医科歯科大生体材料工学研究所
- 3) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析センター

O-B5-2 Determining the Mechanism of a Possible HIV-1 Capsid Inhibitor: ACAi-028

Travis Chia、Masayuki Amano、Tomofumi Nakamura、Hiroto Nakata、Masao Matsuoka
Kumamoto University

B6 基礎 薬剤耐性 (基礎)

O-B6-1 感染効率を上昇させる HIV-1 ヌクレオカプシド内に認められた薬剤耐性変異

中村朋文、天野将之、Travis Chia、松岡雅雄、中田浩智

熊本大学大学院生命科学研究部 血液・膠原病・感染症内科

B7 基礎 分子疫学

O-B7-1 国内伝播クラスタ検索プログラム "SPHNCS" による 2017-18 シーズンのサブタイプ B の流行状況

椎野禎一郎^{1,2}、中村麻子³、南 留美⁴、蜂谷敦子⁵、大谷眞智子⁶、吉村和久⁷、菊地 正⁶

- 1) 国立感染症研究所 品質保証・管理部
- 2) 感染症疫学センター
- 3) 福岡県保健環境研究所保健科学部ウイルス課
- 4) 九州医療センター
- 5) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター
- 6) 国立感染症研究所エイズ研究センター
- 7) 東京都健康安全研究センター

B8 基礎 潜伏感染・リザーバー

O-B8-1 取り下げ

O-B8-2 Inflammatory biomarkers but not latent reservoir size is associated with degree of immunosuppression in Tanzanians treated at advanced HIV disease

Godfrey Barabona¹、Macdonald Mahiti²、Mako Toyoda¹、Doreen Kamori²、Salim Masoud²、George Judicate^{1,2}、Bruno Sunguya^{1,2}、Eligius Lyamuya^{1,2}、Takamasa Ueno^{1,2}

- 1) Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University, Kumamoto, Japan
- 2) Muhimbili University of Health and Allied Sciences, Dar es Salaam, Tanzania

S1 社会 行動科学・意識調査

O-S1-1 高齢者福祉施設等職員の HIV 感染者受け入れに関する調査結果 ~ HIV に関するバイアスの無い対象者に対し ~

柴田幸治¹、谷口俊文²、猪狩英俊²

- 1) 千葉感染制御研究所
- 2) 千葉大学医学部附属病院感染制御部

O-S1-2 2019年の日本国内における HIV 陽性者の多剤併用の実態とヘルスアウトカムとの関連

Asuka Sasai¹、Keita Kambara²、Ichiro Koga¹、Rumi Wakatabe¹、Dannae Brown³、Chinyere Okoli⁴、Patricia de los Rios⁵

- 1) ViiV Healthcare Tokyo Japan
- 2) Japanese Network of People living with HIV/AIDS (JANP Plus)
- 3) ViiV Healthcare Abbotsford Australia
- 4) ViiV Healthcare Brentford UK
- 5) ViiV Healthcare Quebec Canada

O-S1-3 2019年の日本国内における HIV 陽性者の治療における陽性者と医療従事者の関係性の評価

Asuka Sasai¹、Keita Kambara²、Ichiro Koga¹、Rumi Wakatabe¹、Dannae Brown³、Chinyere Okoli⁴、Patricia de los Rios⁵

- 1) ViiV Healthcare Tokyo Japan
- 2) Japanese Network of People living with HIV/AIDS (JANP Plus)
- 3) ViiV Healthcare Abbotsford Australia
- 4) ViiV Healthcare Brentford UK
- 5) ViiV Healthcare Quebec Canada

S2 社会 MSM

O-S2-1 ゲイバー等との連携による「Living Togetherのど自慢」の実践とその効果について

荒木 順¹、金子典代²、木南拓也³、
柴田 恵⁴、岩橋恒太³、藤原孝大⁴、
鈴木敦大³、小山輝道⁴、高久道子⁵、
高久陽介⁶、市川誠一⁷、張由紀夫⁸、
生島 嗣⁹

- 1) 特定非営利活動法人akta 公益財団法人エイズ予防財団 Living Together計画
- 2) 名古屋市立大学看護学研究科
- 3) 特定非営利活動法人akta 公益財団法人エイズ予防財団
- 4) 特定非営利活動法人akta
- 5) 岐阜保健大学看護学部
- 6) 特定非営利活動法人 日本陽性者ネットワーク・ジャンププラス Living Together計画
- 7) 金城学院大学
- 8) Living Together計画
- 9) 特定非営利活動法人ぶれいす東京 Living Together計画

O-S2-2 成人前期(20歳代)MSMでの性行動とHIV・性感染症認識に関する面接調査研究

井上洋士¹、後藤大輔^{2,3}、船石翔馬⁴、
高橋良介⁵、塩野徳史⁶、金子典代⁷

- 1) 順天堂大学大学院
- 2) MASH大阪
- 3) コミュニティセンターdista
- 4) 福岡コミュニティセンターHACO
- 5) ANGEL LIFE NAGOYA
- 6) 大阪青山大学
- 7) 名古屋市立大学

O-S2-3 NLGR+への参加状況とHIV抗体検査受検経験の関連性

高橋良介^{1,2}、末盛 慶³、金子典代⁴、
石田敏彦²

- 1) 日本福祉大学大学院医療・福祉マネジメント研究科
- 2) ANGEL LIFE NAGOYA
- 3) 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科
- 4) 名古屋市立大学大学院看護学研究科

O-S3-2 依存症専門外来でセクシャルマイノリティであることを自らカミングアウトした覚醒剤依存症患者のHIV感染症についての予備的調査

西村康平、板橋登子、黒澤文貴、小林桜児
神奈川県立精神医療センター依存症診療科

O-S3-3 薬物依存症者を対象とした薬物使用の影響によるコンドームを使用しない性交渉に関連する研究

山田理沙^{1,2}、嶋根卓也¹、近藤あゆみ¹、
米澤雅子¹、松本俊彦¹

- 1) 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部
- 2) 東京慈恵会医科大学 精神医学講座

O-S3-4 精神保健福祉センターにおけるHIV陽性者への薬物相談対応の現状

大木幸子¹、生島 嗣²、樽井正義²

- 1) 杏林大学保健学部看護学科
- 2) 特定非営利活動法人ぶれいす東京

O-S3-5 HIV陽性者における薬物使用パターンの経時的変化 —「HIV陽性者の健康と生活に関する全国調査」の結果から—

山口正純¹、三輪武史²、大槻知子²、
大木幸子³、生島 嗣²、若林チヒロ⁴、
樽井正義²

- 1) 武南病院 内科
- 2) ぶれいす東京
- 3) 杏林大学
- 4) 埼玉県立大学

O-S3-6 ダルクにおける性的少数者およびHIV陽性者への薬物依存回復支援の現状

樽井正義¹、生島 嗣¹、徐 淑子²、
山本 大³

- 1) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 2) 新潟県立看護大学
- 3) 特定非営利活動法人アパリ 藤岡ダルク

S3 社会 薬物使用・依存

O-S3-1 薬物使用に関して保険薬局としてサポートをした事例

中村美紀
法円坂メディカル

S4 社会 薬害

O-S4-1 エイズ治療・研究開発センター (ACC) 病棟における薬害HIV感染被害者の入院目的と看護課題の検討

石川佑磨¹、大木悦子¹、佐藤紫乃¹、河原崎彩佳¹、鳴海佑乃¹、石井祥子¹、岩丸陽子¹、源名保美¹、大杉福子²、阿部直美²、大金美和²、池田和子²、木村聡太²、ソルダノあかね²、上村 悠²、田沼順子²、瀧永博之²、照屋勝治²、菊池 嘉²、岡 慎一²

1) 国立国際医療研究センター 看護部
2) 国立国際医療研究センター ACC

O-S4-2 薬害被害者の「感染」の心理社会的意味

山田富秋¹、早川典生²、橋本 謙³、種田博之⁴、小川良子⁵、入江恵子⁶、宮本哲雄⁷

1) 松山大学人文学部社会学科
2) NPO法人 リょうちゃんず
3) 愛知県・岐阜県スクールカウンセラー
4) 産業医科大学
5) 看護師
6) 北九州市立大学
7) 大阪医療センター臨床心理室

O-S4-3 薬害HIV感染被害患者における長期療養への支援提言 ～健康訪問相談の成果(医療行為を伴わない訪問看護師による訪問支援)～

柿沼章子、岩野友里、武田飛呂城、久地井寿哉

社会福祉法人はばたき福祉事業団

O-S4-4 薬害HIV感染被害患者における長期療養への支援提言 ～外出自粛要請下における薬害HIV感染被害患者の変化について～

武田飛呂城、柿沼章子、岩野友里

社会福祉法人はばたき福祉事業団

O-S4-5 薬害HIV感染被害患者における長期療養への支援提言 ～脳出血後の後遺症や知的障害をもつ患者の長期療養における施設等の課題～

岩野友里、柿沼章子、武田飛呂城、久地井寿哉

社会福祉法人はばたき福祉事業団

S5 社会 政策・医療体制

O-S5-1 HIV感染者における精神保健福祉法に基づく入院加療での問題点 ～三名の患者対応を通して～

久保徳彦¹、児玉真由子¹、児玉健介²、井上祥明³、原 利宝⁴、川中博文⁴、矢野篤次郎⁴

1) 国立病院機構 別府医療センター 総合診療科
2) 国立病院機構 別府医療センター 精神科
3) 国立病院機構 別府医療センター 地域連携室
4) 国立病院機構 別府医療センター 感染制御部

O-S5-2 沖縄県における感染症診療コーディネーターの活動報告

金崎慶大¹、健山正男¹、石郷岡美穂²、久高 潤³、岡野 祥³

1) 琉球大学病院 第一内科
2) 琉球大学病院 医療福祉支援センター
3) 沖縄県保健医療部 地域保健課

O-S5-3 東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県の性感染症ケアに関する医療資源調査

田沼順子¹、星野晴子¹、佐々木亮²、Gilmour Stuart³、岡 慎一¹

1) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
2) 国立国際医療研究センター救急科
3) 聖路加国際大学公衆衛生大学院

O-S5-4 神奈川県域の保健所等におけるHIV検査数の推移と陽性例の解析

佐野貴子¹、近藤真規子¹、櫻木淳一¹、中澤よう子²、今井光信³

1) 神奈川県衛生研究所微生物部
2) 神奈川県健康医療局
3) 田園調布学園大学

O-S5-5 保健所・検査所におけるHIV検査・相談体制と実施状況および課題に関するアンケート調査

土屋菜歩¹、佐野貴子²、カエベタ亜矢³、関なおみ⁴、城所敏英⁵、根岸 潤⁶、堅多敦子⁷、川畑拓也⁸、貞升健志⁹、須藤弘二¹⁰、加藤真吾¹⁰、大木幸子¹¹、生島 嗣¹²、今井光信¹³、今村顕史⁷

- 1) 東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門
- 2) 神奈川県衛生研究所
- 3) 新宿区保健所
- 4) 豊島区池袋保健所
- 5) 東京都南新宿検査・相談室
- 6) 東京都福祉保健局
- 7) がん・感染症センター都立駒込病院
- 8) 地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所
- 9) 東京都健康安全研究センター微生物部
- 10) 株式会社ハナ・メディテック
- 11) 杏林大学保健学部
- 12) 特定非営利活動法人 ぶれいす東京
- 13) 田園調布大学

O-S5-6 保健所・検査所における梅毒検査実施状況および陽性率に関するアンケート調査

土屋菜歩¹、佐野貴子²、カエベタ亜矢³、関なおみ⁴、城所敏英⁵、根岸 潤⁶、堅多敦子⁷、川畑拓也⁸、貞升健志⁹、須藤弘二¹⁰、加藤真吾¹⁰、大木幸子¹¹、生島 嗣¹²、今井光信¹³、今村顕史⁷

- 1) 東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門
- 2) 神奈川県衛生研究所
- 3) 新宿区保健所
- 4) 豊島区池袋保健所
- 5) 東京都南新宿検査・相談室
- 6) 東京都福祉保健局
- 7) がん・感染症センター都立駒込病院
- 8) 地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所
- 9) 東京都健康安全研究センター微生物部
- 10) 株式会社ハナ・メディテック
- 11) 杏林大学保健学部
- 12) 特定非営利活動法人 ぶれいす東京
- 13) 田園調布大学

O-S5-7 HIV検査と告知時期に関する考察 —「HIV陽性者の健康と生活に関する全国調査」の結果から—

生島 嗣¹、三輪岳史¹、大槻知子¹、山口正純²、大木幸子³、若林チヒロ⁴、樽井正義¹

- 1) ぶれいす東京
- 2) 武南病院
- 3) 杏林大学
- 4) 埼玉県立大学

S6 社会 カウンセリング

O-S6-1 初診HIV陽性者を対象とした心理スクリーニングに関する研究

水木 薫¹、西川歩美¹、神野未佳¹、安尾利彦¹、森田真子¹、富田朋子¹、宮本哲雄¹、牧 寛子¹、塩飽耕規¹、白阪琢磨²

- 1) 国立病院機構大阪医療センター 臨床心理室
- 2) 大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター

O-S6-2 HIV陽性者を含む慢性疾患患者の行動と心理に関する研究

安尾利彦¹、水木 薫¹、西川歩美¹、神野未佳¹、富成伸次郎²、白阪琢磨³

- 1) 大阪医療センター臨床心理室
- 2) 京都大学大学院社会健康医学専攻健康情報学分野
- 3) 大阪医療センターHIV/AIDS先端医療開発センター

O-S6-3 HIV領域における心理職養成のためのプログラムの検証に関する研究 第二報

矢永由里子¹、石田陽子²、大盛久史³、喜花伸子⁴、木村聡太⁵、小松賢亮⁵、杉本悠貴恵⁴、平塚信子⁶、宮腰辰男⁷、望月真奈美⁸、渡邊愛祈⁹、長谷川直樹¹⁰

- 1) 西南学院大学
- 2) 北海道大学病院
- 3) 旭川厚生病院
- 4) 広島大学病院
- 5) 国立国際医療研究センター病院エイズ治療・研究開発センター
- 6) 滋賀医科大学附属病院
- 7) しらかば診療所
- 8) 石川県立中央病院
- 9) 東京都立小児総合医療センター
- 10) 慶應義塾大学

S7 社会 ソーシャルワーク

O-S7-1 年齢や進行性多巣性白質脳症 (PML) の病状イメージのため療養環境調整に難渋した一例

上田裕美¹、宇野俊介²、内田 翔²、戸蒔祐子³、伊達悠岳⁴、矢永由里子⁵、上菘義典²、藤原 宏²、長谷川直樹²

- 1) 慶應義塾大学病院医療連携推進部
- 2) 慶應義塾大学病院感染制御部
- 3) 慶應義塾大学病院看護部
- 4) 慶應義塾大学病院神経内科
- 5) 西南学院大学

- O-S7-2 医療ソーシャルワーカーを対象とした HIV/AIDS 啓発教育の効果に関する検討
— HIV/AIDS に関する講義の聴講前後の アンケート調査を通して —

飯塚暁子¹、藤原千尋¹、山崎由佳¹、
門田悦子¹、松井綾香¹、野村直幸¹、
木梨貴博¹、齋藤誠司¹、坂田達朗¹、
和田秀穂²

- 1) 国立病院機構 福山医療センター エイズ治療センター
2) 川崎医科大学 血液内科学

- O-S7-3 「HIV/AIDS ソーシャルワーカー・ネットワーク会議」からみえる中国四国ブロックの課題

大成杏子^{1,2}、村上英子^{1,3}、佐々木美希^{1,2}、
宮原明美⁴、藤井輝久^{1,3}

- 1) 広島大学病院 エイズ医療対策室
2) (公財) エイズ予防財団 リサーチレジデント
3) 広島大学病院 輸血部
4) 広島大学病院 看護部

S8 社会 陽性者支援

- O-S8-1 HIV 感染者への POMS2 を使用した精神的支援の検討

中尾 綾¹、武田玲子²、藤原光子²、
本園 薫²、末盛浩一郎¹、山之内純³、
竹中克斗¹、高田清式⁴

- 1) 愛媛大学大学院医学系研究科 血液・免疫・感染症内科学
2) 愛媛大学医学部附属病院 看護部
3) 愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部
4) 愛媛大学医学部附属病院 地域医療支援センター

- O-S8-2 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の、地域における HIV 陽性者向け相談サービスへの影響

大槻知子、生島 嗣、牧原信也、福原寿弥、
佐藤郁夫、池上千寿子

特定非営利活動法人 ぷれいす東京

- O-S8-3 40 歳以上 HIV 陽性者の将来の介護希望場所とその関連要因
— 「HIV 陽性者の健康と生活に関する全国調査」から —

大木幸子¹、若林チヒロ²、斎藤可夏子³、
生島 嗣⁴

- 1) 杏林大学 保健学部 看護学科
2) 埼玉県立大学 健康開発学科 健康行動科学専攻
3) 東京工業大学 環境・社会理工学院
4) 特定非営利活動法人 ぷれいす東京

- O-S8-4 ネスト・プログラムのオンライン開催についての考察

加藤力也、佐藤郁夫、牧原信也、福原寿弥、
生島 嗣

特定非営利活動法人 ぷれいす東京

- O-S8-5 HIV 陽性と就労に関する考察
— 「HIV 陽性者の健康と生活に関する全国調査」の結果から —

生島 嗣¹、三輪岳史¹、大槻知子¹、
山口正純²、大木幸子³、若林チヒロ⁴、
樽井正義¹

- 1) ぷれいす東京
2) 武南病院
3) 杏林大学
4) 埼玉県立大学

S9 社会 人権・倫理・U=U

- O-S9-1 科学的根拠に基づかない医療における HIV/AIDS の差別
— HIV 陽性者が経験したエイズ診療拠点病院以外での診療対応 —

佐久間洋之¹、市川誠一²、井上洋士³

- 1) 放送大学大学院
2) 金城学院大学 消費生活科学研究所
3) 順天堂大学大学院

S10 社会 情報提供

- O-S10-1 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の、地域における HIV/エイズ不安相談への影響

佐藤郁夫¹、大槻知子¹、生島 嗣¹、
池上千尋子¹、荒木広美²、根岸 潤²

- 1) 特定非営利活動法人 ぷれいす東京
2) 東京都福祉保健局

S11 社会 その他

- O-S11-1 保険薬局における「かかりつけ薬剤師」制度の活用

迫田直樹¹、中村美紀²、中村雅洋³、
堅田陽介³

- 1) 法円坂薬局
2) きらめき薬局
3) 法円坂メディカル株式会社

一般演題プログラム (ポスター)

※本号(()内)のページ数を掲載しております。

			プログラム／抄録	
C1	臨床	日和見感染	P-C1-1～P-C1-2	P.63 P.289
C2	臨床	悪性腫瘍	P-C2-1～P-C2-2	P.63 P.290
C3	臨床	肝炎	P-C3-1	P.63 P.291
C4	臨床	生活習慣病関連合併症	P-C4-1～P-C4-4	P.63 P.291
C5	臨床	HAND	P-C5-1	P.64 P.293
C6	臨床	抗HIV療法	P-C6-1～P-C6-10	P.64 P.294
C7	臨床	副作用	P-C7-1～P-C7-3	P.65 P.299
C8	臨床	臨床薬理	P-C8-1～P-C8-5	P.65 P.300
C9	臨床	服薬アドヒアランス	P-C9-1	P.66 P.303
C10	臨床	母子感染	P-C10-1～P-C10-4	P.66 P.303
C11	臨床	歯科	P-C11-1～P-C11-2	P.66 P.305
C12	臨床	看護	P-C12-1～P-C12-10	P.67 P.306
C13	臨床	症例報告	P-C13-1～P-C13-8	P.68 P.311
C14	臨床	HIV感染症一般・その他	P-C14-1～P-C14-5	P.68 P.315
EP	アンコール演題	EP-1～EP-10	P.69 P.318
B1	基礎	分子疫学	P-B1-1～P-B1-2	P.72 P.323
B2	基礎	潜伏感染・リザーバー	P-B2-1	P.72 P.324
B3	基礎	その他	P-B3-1	P.72 P.324
S1	社会	教育	P-S1-1～P-S1-3	P.72 P.325
S2	社会	MSM	P-S2-1	P.73 P.326
S3	社会	薬物使用・依存	P-S3-1	P.73 P.327
S4	社会	薬害	P-S4-1～P-S4-3	P.73 P.327
S5	社会	検査・相談体制	P-S5-1～P-S5-5	P.73 P.329
S6	社会	カウンセリング	P-S6-1～P-S6-2	P.74 P.331
S7	社会	ソーシャルワーク	P-S7-1	P.74 P.332
S8	社会	陽性者支援	P-S8-1～P-S8-2	P.74 P.333
S9	社会	保健・看護相談	P-S9-1	P.75 P.334
S10	社会	在宅療養支援・ケアコーディネーション	P-S10-1	P.75 P.334

C1 臨床 日和見感染

- P-C1-1 局所性脳病変 (Focal Brain Lesion : FBL) を有する HIV 患者に関する検討
麻岡大裕¹、白野倫徳¹、中河秀憲¹、飯田 康¹、小西啓司¹、中川裕太¹、福岡里紗¹、森田 諒¹、笠松 悠²、後藤哲志¹
1) 大阪市立総合医療センター 感染症内科
2) 京都府立医科大学 感染症内科
- P-C1-2 呼吸器感染症により発症した HIV 感染症の検討
堀場昌英¹、矢崎夏美¹、下田 学¹、廣瀬友城¹、諸井文子¹、高杉知明¹、太田康男²
1) 国立病院機構東埼玉病院 呼吸器科
2) 国立病院機構東埼玉病院 内科

C2 臨床 悪性腫瘍

- P-C2-1 高齢者 HIV 感染症患者に IV 型胃がんを合併した 1 症例
池田 博¹、稗田広美²、宮越郁子²、又村了輔³、國本雄介³、種村理恵子⁴、荻 和弘⁴、小船雅義¹
1) 札幌医科大学
2) 札幌医科大学付属病院看護部
3) 札幌医科大学付属病院薬剤部
4) 札幌医科大学歯科口腔外科
- P-C2-2 横浜市立市民病院における過去 10 年間の HIV 陽性者の悪性腫瘍の発生動向に関して
堀内弘司、佐々木裕明、宮田順之、吉村幸浩、立川夏夫
横浜市立市民病院

C3 臨床 肝炎

- P-C3-1 当院免疫感染症内科における、B 型肝炎ウイルス検査状況に関する調査
合原嘉寿^{1,2,3}、大石裕樹^{1,2,3}、西野 隆⁴、高濱宗一郎^{2,3,5}、南 留美^{2,3,5}、高島伸也^{1,3}、山本政弘^{2,3,5}
1) 九州医療センター 薬剤部
2) 九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センター
3) 九州医療センター 臨床研究センター
4) 福岡山王病院 薬剤部
5) 九州医療センター 免疫感染症内科

C4 臨床 生活習慣病関連合併症

- P-C4-1 TAF に変更後、腎機能と脂質異常の動向を調査した症例
重松修司¹、齋木一郎¹、小清水郁夫¹、加藤佳央²
1) 神奈川県立足柄上病院 薬剤科
2) 神奈川県立足柄上病院 総合診療科
- P-C4-2 BIC/TAF/FTC レジメンが脂質に及ぼす影響について
山崎尚也¹、井上暢子¹、柿本聖樹²、藤井輝久¹
1) 広島大学病院輸血部
2) 広島大学病院総合内科・総合診療科
- P-C4-3 抗 HIV 療法初回導入患者におけるプロテアーゼ阻害剤服用後の体重変化とインテグラーゼ阻害剤との比較に関する調査
熊木絵美¹、増田純一¹、古屋貴人¹、小林瑞季¹、霧生彩子¹、長島浩二¹、佐藤麻希¹、田沼順子²、照屋勝治²、瀧永博之²、塚田訓久²、寺門浩之¹、菊池 嘉²、岡 慎一²
1) 国立国際医療研究センター病院 薬剤部
2) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- P-C4-4 ドルテグラビルからビクテグラビルへの変更によるクレアチニンおよびシスタチン C に基づく推算糸球体ろ過量への影響
日笠真一¹、島袋翔多¹、秀田恭子¹、日笠 聡²、澤田暁宏²、徳川多津子²、田中邦佳¹、柳井美奈¹、木村 健¹
1) 兵庫医科大学病院 薬剤部
2) 兵庫医科大学病院 血液内科

C5 臨床 HAND

P-C5-1 中国四国地方における HIV 関連神経認知障害に関する研究 — 中間報告 —

臼井麻子¹、中尾 綾²、西田拓洋³、
吉川由香⁴、海面 敬⁵、吉武亜紀⁶、
赤松祐美⁶、池谷千恵⁷、中村美保³、
川田通子⁴、佐藤 讓¹、武内世生³、
窪田良次⁴、尾崎修治⁵、和田秀穂⁶、
千酌浩樹⁷、山下 光⁸、山之内純²、
高田清式²

- 1) 関門医療センター
- 2) 愛媛大学医学部附属病院
- 3) 高知大学医学部附属病院
- 4) 香川大学医学部附属病院
- 5) 徳島県立中央病院
- 6) 川崎医科大学附属病院
- 7) 鳥取大学医学部附属病院
- 8) 愛媛大学

C6 臨床 抗HIV療法

P-C6-1 BIC/FTC/TAF 配合錠粉砕により治療効果が得られた一症例

森下和美¹、近藤昌子¹、吉田康秀²

- 1) 沼津市立病院薬剤部
- 2) 沼津市立病院呼吸器内科

P-C6-2 当院におけるビクテグラビルの使用経験

今西美香¹、佐野俊彦¹、石原溶子¹、
藤原 翔²、福島一彰²、田中 勝²、
小林泰一郎²、矢嶋敬史郎²、今村顕史²

- 1) がん・感染症センター都立駒込病院薬剤科
- 2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科

P-C6-3 抗レトロウイルス療法のレジメン変更理由の年次推移に関する検討

横尾卓也¹、花井雄貴¹、松尾和廣²、
平山 忍¹、大谷真理子¹、大橋隼人¹、
下山航平¹、草野 歩¹、坂本真紀¹、
西澤健司¹

- 1) 東邦大学医療センター大森病院
- 2) 東邦大学薬学部臨床薬学研究室

P-C6-4 血液製剤による HIV 感染者の調査成績 第1報 健康状態と生活状況の概要

白阪琢磨¹、橋本修二²、川戸美由紀²、
大金美和³、岡本 学¹、瀧永博之³、
日笠 聡⁴、福武勝幸⁵、八橋 弘⁶、
岡 慎一³

- 1) 国立病院機構 大阪医療センター
- 2) 藤田医科大学
- 3) 国立国際医療研究センター
- 4) 兵庫医科大学
- 5) 東京医科大学
- 6) 国立病院機構 長崎医療センター

P-C6-5 新規紹介の HIV、HBV 重複感染受刑者への ART 導入と HCV 治療薬選択へ関わった 1 例

宮島寛幸

地方独立行政法人 長野県立病院機構 県立信州医療センター 薬剤部

P-C6-6 当院におけるビクテグラビル・テノホビルアラフェナミド・エムトリシタビン配合錠の処方例に関する検討

渡邊 大^{1,2,3}、矢倉裕輝^{1,4}、榎田智仁²、
廣田和之²、上地隆史²、中内崇夫⁴、
櫛田宏幸⁴、西田恭治²、上平朝子²、
白阪琢磨^{2,3,5}

- 1) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部
- 2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 3) 大阪大学大学院医学系研究科エイズ先端医療学
- 4) 国立病院機構大阪医療センター薬剤部
- 5) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センター

P-C6-7 抗 HIV 療法におけるインテグラーゼ阻害薬の忍容性についての検討

関根祐介¹、岩崎 藍¹、池谷健一¹、
金子亜希子¹、竹内裕紀¹、中村 造²、
渡邊秀裕²、村松 崇³、四本美保子³、
萩原 剛³、天野景裕³、木内 英³、
福武勝幸³

- 1) 東京医科大学病院 薬剤部
- 2) 東京医科大学病院 感染症科
- 3) 東京医科大学病院 臨床検査医学科

P-C6-8 簡易懸濁法によりビクタルビ®配合錠を投与し、血漿中ビクテグラビル濃度を検討した2症例

松岡梨恵¹、平野 淳¹、福島直子¹、
松木克仁¹、古田みち¹、今橋真弓²、
岩谷靖雅³、中井正彦¹、増田純一⁴、
横幕能行²

- 1) 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 薬剤部
- 2) 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター エイズ治療開発センター
- 3) 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 臨床研究センター 感染・免疫研究部
- 4) 国立国際医療研究センター病院 薬剤部

P-C6-9 未治療 HIV 感染症患者の医薬品・サプリメントの使用状況および抗 HIV 薬との相互作用に関する調査

小林瑞季¹、熊木絵美¹、内坪敬太¹、
霧生彩子¹、古屋貴人¹、長島浩二¹、
佐藤麻希¹、増田純一¹、塚田訓久²、
田沼順子²、照屋勝治²、瀧永博²、
寺門浩之¹、菊池 嘉²、岡 慎一²

- 1) 国立国際医療研究センター病院 薬剤部
- 2) 国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター

P-C6-10 新規非ヌクレオシド系逆転写酵素阻害剤 Doravirine の有効性および安全性に関する検討

平野 淳¹、松岡梨恵¹、福島直子¹、
松木克仁¹、古田みち¹、今橋真弓^{2,3}、
岩谷靖雅³、中井正彦¹、横幕能行²

- 1) 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 薬剤部
- 2) 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター エイズ治療開発センター
- 3) 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 臨床研究センター 感染・免疫研究部

C7 臨床 副作用

P-C7-1 インテグラーゼ阻害薬使用における体重増加の影響

安田明子¹、渡邊珠代²

- 1) 石川県立中央病院 薬剤部
- 2) 石川県立中央病院 免疫感染症科

P-C7-2 日本人のテノホビルアラフェナミド服用における推定糸球体ろ過量低下症例についての検討

榎田宏幸¹、中内崇夫¹、矢倉裕輝¹、
榊田智仁²、廣田和之²、上地隆史²、
渡邊 大²、西田恭治²、上平朝子²、
白阪琢磨²

- 1) 大阪医療センター 薬剤部
- 2) 大阪医療センター 感染症内科

P-C7-3 抗 HIV 薬ラルテグラビルが原因で Grade 3 の血圧上昇をきたした 1 症例

乗松真大¹、井門敬子¹、松本卓也²、
本園 薫³、末盛浩一郎²、飛鷹範明¹、
田中 守¹、高田清式⁴

- 1) 愛媛大学医学部附属病院 薬剤部
- 2) 愛媛大学医学部 血液・免疫・感染症内科学
- 3) 愛媛大学医学部附属病院 看護部
- 4) 愛媛大学医学部附属病院 地域医療支援センター

C8 臨床 臨床薬理

P-C8-1 Pharmacokinetics of Darunavir/Cobicistat/Emtricitabine/Tenofovir Alafenamide on a Single Dose of SYMTUZA in Japanese Subjects

澁谷実香¹、太田建太郎¹、羽深典之²、
名執真希子³、中野利一³、沼口裕隆³

- 1) ヤンセンファーマ株式会社研究開発本部クオンティタティブサイエンス統括部クリニカルファーマコロジー部
- 2) ヤンセンファーマ株式会社メディカルアフェアーズ本部免疫・感染症・ワクチン部
- 3) ヤンセンファーマ株式会社研究開発本部クリニカルサイエンス統括部臨床開発部感染症・ワクチン疾患領域

P-C8-2 HIV 感染症治療における潜在的薬物間相互作用に関する調査

國本雄介¹、又村了輔¹、藤居 賢¹、
北川 学¹、木明智子¹、中田浩雅¹、
池田 博²、小船雅義²、福土将秀¹

- 1) 札幌医科大学附属病院 薬剤部
- 2) 札幌医科大学 医学部血液内科

P-C8-3 日本人 HIV 陽性患者における Raltegravir 400mg 製剤および 600mg 製剤の母集団薬物動態解析

霧生彩子¹、古屋貴人¹、長島浩二¹、
佐藤麻希¹、増田純一¹、土屋亮人²、
塚田訓久²、照屋勝治²、瀧永博²、
田沼順子²、寺門浩之¹、菊池 嘉²、
岡 慎一²

- 1) 国立国際医療研究センター病院 薬剤部
- 2) 国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター

P-C8-4 持続的血液濾過透析施行下のDoravirine血中濃度モニタリング

神尾咲留未¹、阿部憲介¹、近藤 旭¹、伊東隆宏¹、後藤達也¹、播磨晋太郎²、鈴木美絵子³、佐々木晃子³、今村淳治⁴、中山謙二⁵、伊藤俊広⁴

- 1) 国立病院機構仙台医療センター薬剤部
- 2) 国立病院機構仙台医療センター検査科
- 3) 国立病院機構仙台医療センター看護部
- 4) 国立病院機構仙台医療センター感染症内科
- 5) 国立病院機構仙台医療センター腎臓内科

P-C8-5 日本人HIV陽性患者におけるDolutegravirの母集団薬物動態解析(続報)

古屋貴人¹、霧生彩子¹、長島浩二¹、小林瑞季¹、熊木絵美¹、佐藤麻希¹、増田純一¹、寺門浩之¹、土屋亮人²、田沼順子²、照屋勝治²、湯永博之²、塚田訓久²、菊池 嘉²、岡 慎一²

- 1) 国立国際医療研究センター病院 薬剤部
- 2) 国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター

P-C10-2 HIVスクリーニング検査実施率と妊娠中後期での再検査の検討

伊藤由子^{1,2}、吉野直人²、杉浦 敦²、岩動ちず子²、大里和広²、小山理恵²、高橋尚子²、田中瑞恵²、谷口晴記²、山田里佳²、桃原祥人²、定月みゆき²、喜多恒和²

- 1) NHO 長良医療センター 看護部
- 2) 「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関する疫学的・コホートの調査研究と情報の普及啓発法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化に関する研究」班

P-C10-3 HIV感染妊婦への診療体制の現状と経膈分娩導入への課題

定月みゆき^{1,2}、杉野祐子^{1,2}、蓮尾泰之²、林 公一²、五味淵秀人²、中西 豊²、中西美紗緒^{1,2}、源名保美^{1,2}、中野真希²、山田里佳²、吉野直人²、杉浦 敦²、田中瑞恵^{1,2}、大津 洋^{1,2}、喜多恒和²

- 1) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院
- 2) 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関する疫学的・コホートの調査研究と情報の普及啓発法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化に関する研究」班

C9 臨床 服薬アドヒアランス

P-C9-1 外来におけるARTの服薬支援と医療連携第4報 ～保険薬局での服薬支援10年間の取り組み～

角南直美¹、齋藤富美子¹、安藤友香¹、廣瀬祥子¹、小池佳子²、堀岡道代³、池島加奈子³、佐藤奈津子³、高橋奈津子³、竹上理奈子⁴、妻野玲子⁴、柳田月美⁴、松永伸一⁵、土谷良樹⁶、勇 美穂¹

- 1) (株) 外苑企画商事 わかば薬局中央店
- 2) 東葛病院薬局
- 3) 東葛病院外来看護
- 4) 東葛病院医療福祉相談室
- 5) 東葛病院呼吸器内科
- 6) 東葛病院総合診療科

P-C10-4 HIV母子感染例に関する検討

杉浦 敦^{1,2}、市田宏司²、竹田善紀²、山中彰一郎²、中西美紗緒²、箕浦茂樹²、松田秀雄²、高野政志²、桃原祥人²、小林裕幸²、佐久本薫²、太田 寛²、石橋理子^{1,2}、藤田 綾²、吉野直人²、田中瑞恵²、外川正生²、喜多恒和^{1,2}

- 1) 奈良県総合医療センター 産婦人科
- 2) 厚生労働科学研究費補助金エイズ対策政策研究事業「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関する疫学的・コホートの調査研究と情報の普及啓発法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化に関する研究」班

C10 臨床 母子感染

P-C10-1 HIVおよび妊婦感染症検査実施率の全国調査

岩動ちず子^{1,2}、吉野直人²、伊藤由子²、大里和広²、小山理恵^{1,2}、高橋尚子²、杉浦 敦²、田中瑞恵²、谷口晴記²、山田里佳²、桃原祥人²、定月みゆき²、喜多恒和²

- 1) 岩手医科大学産婦人科学講座
- 2) 「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関する疫学的・コホートの調査研究と情報の普及啓発法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化に関する研究」班

C11 臨床 歯科

P-C11-1 歯科衛生士養成課程・臨地臨床実習におけるHIV感染症に関する教育についての研究

中川裕美子^{1,2}、近藤順子³、大多和由美⁴、高木律男⁵、岡 慎一⁶、宇佐美雄司⁷

- 1) 大手前短期大学 歯科衛生学科
- 2) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 3) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター 歯科・口腔外科
- 4) 東京歯科大学短期大学
- 5) 新潟大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面口腔外科学分野
- 6) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター
- 7) 国立病院機構名古屋医療センター 歯科口腔外科

**P-C11-2 地域の歯科医療充実に向けて
—エイズ治療中核拠点病院である当院の
取り組み—**

平島惣一¹、宮脇昭彦¹、鈴木克典²、
香月詳子¹、齋藤和義³、田中美佐子⁴、
稲村由香⁵、野田雅美⁶

- 1) 産業医科大学病院 歯科・口腔外科
- 2) 産業医科大学病院 感染制御部
- 3) 戸畑総合病院
- 4) 産業医科大学病院 看護部
- 5) 産業医科大学病院 薬剤部
- 6) 産業医科大学病院 事務部 患者サービス室

**P-C12-5 フェイスシールド付きマスク使用向上の
ための取り組み**

中川雅貴、梶川智弘、西田梨恵、石川清仁
藤田医科大学病院 医療の質安全対策部感染対策室

**P-C12-6 HIV患者の社会的背景やニーズ、不安、差
別体験が治療継続に及ぼす影響に関する
研究 第一報**

遠藤千鶴、木暮みどり、岩崎春江、
古谷佳苗、齊藤陽子
千葉大学医学部付属病院 外来2階東

C12 臨床 看護

**P-C12-1 HIV陽性者の基本的属性
—「HIV陽性者の健康と生活に関する全
国調査」の結果から (第1報)**

若林チヒロ¹、池田和子²、杉野祐子²、
谷口 紅²、中濱智子³、東 政美³、
生島 嗣⁴

- 1) 埼玉県立大学 健康開発学科 健康行動科学専攻
- 2) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 3) 独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター
- 4) 特定非営利活動法人ぶれいす東京

**P-C12-2 HIV陽性者の併存疾患と受診行動
—「HIV陽性者の健康と生活に関する全
国調査」の結果から (第4報)**

杉野祐子¹、谷口 紅¹、池田和子¹、
青木孝弘¹、田沼順子¹、中濱智子²、
東 政美²、生島 嗣³、若林チヒロ⁴

- 1) 国立国際医療研究センター病院
- 2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
- 3) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 4) 埼玉県立大学健康開発学科

**P-C12-3 病棟看護師におけるHIV/AIDS患者への
服薬指導・生活指導を困難にしている要
因についてのアンケート調査**

王 美玲、松下文香、立花文佳、
山之内明子、鍛冶治子

大阪市立総合医療センター 看護部

**P-C12-4 HIVサポーターリーダー養成研修
10年間の成果と展望**

佐保美奈子¹、古山美穂¹、高 知恵¹、
山田加奈子¹、工藤里香²、立花久裕³、
豊島裕子⁴、大野典子⁵、白阪琢磨⁶

- 1) 大阪府立大学大学院看護学研究科
- 2) 富山県立大学看護学部
- 3) 訪問看護ステーション町の看護師さん八尾
- 4) 大阪市立総合医療センター看護部
- 5) 日本生命病院看護部
- 6) 国立大阪医療センターエイズ先端医療研究部

**P-C12-7 HIV陽性者の病名開示
—「HIV陽性者の健康と生活に関する全
国調査」の結果から (第5報)**

谷口 紅¹、杉野祐子¹、中濱智子²、
東 政美²、池田和子¹、青木孝弘¹、
田沼順子¹、生島 嗣³、若林チヒロ⁴

- 1) 国立研究開発法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
- 3) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 4) 埼玉県立大学健康開発学科

**P-C12-8 HIV陽性者の高齢化と介護
～「HIV陽性者の健康と生活に関する全
国調査」の結果から (第3報)～**

東 政美¹、中濱智子¹、渡邊 大²、
上平朝子²、池田和子³、杉野祐子³、
伊藤 紅³、斎藤可夏子⁴、若林チヒロ⁵、
生島 嗣⁶

- 1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 看護部
- 2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
- 3) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院
- 4) 東京工業大学環境社会理工学院
- 5) 埼玉県立大学 健康開発学科 健康行動科学専攻
- 6) 特定非営利活動法人ぶれいす東京

**P-C12-9 HIV陽性者の情報のUp dateにおける課題
～「HIV陽性者の健康と生活に関する全
国調査」の結果から (第2報)～**

中濱智子¹、東 政美¹、渡邊 大¹、
上平朝子¹、池田和子²、杉野祐子²、
谷口 紅²、生島 嗣³、若林チヒロ⁴

- 1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
- 2) 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院
- 3) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 4) 埼玉県立大学 健康開発学科 健康行動科学専攻

P-C12-10 首都圏におけるHIV感染症看護師ネットワーク作りの検討
～HIV感染症看護師相互交流シンポジウム2019-首都圏編-アンケート調査より～

平山江美¹、富田 学²、杉野祐子³、
戸蔭祐子⁴、徳山麻里子⁵、荒木広美⁶、
池田和子³

- 1) 東京女子医科大学病院 看護部
- 2) 東邦大学医療センター大森病院
- 3) 国立国際医療研究センター
- 4) 慶應義塾大学病院
- 5) 杏林大学付属病院
- 6) 東京都福祉保健局健康安全部 感染症対策課

P-C13-5 長期の抗HIV治療経過中に発症した自己免疫性疾患の2症例

古西 満^{1,2}、宇野健司^{2,3}、小川 拓²、
治田匡平⁴、川崎裕貴⁴、笠原 敬²

- 1) 奈良県立医科大学 健康管理センター
- 2) 奈良県立医科大学 感染症センター
- 3) 南奈良総合医療センター 感染症内科
- 4) 奈良県立医科大学附属病院 薬剤部

P-C13-6 当院においてCOVID-19感染症で入院した4例のHIV感染者について

石樋康浩¹、和田宜久¹、水口侑子¹、
上田理絵¹、岩田浩幸¹、木村 貴¹、
木澤成美¹、北島平太²、新井 剛²、
永井崇之²、田村嘉孝³、橋本章司⁴、
金銅葉子¹

- 1) 大阪はびきの医療センター 薬局
- 2) 大阪はびきの医療センター 感染症内科
- 3) 大阪はびきの医療センター 臨床検査科
- 4) 大阪はびきの医療センター 臨床研究センター

C13 臨床 症例報告

P-C13-1 アプレミラストが奏効したHIV感染合併乾癬の1例

石原正志¹、山口公大²、清島眞理子³、
兼村信宏²、加藤寛子¹、杉山仁美⁴、
鶴見 寿^{2,5}

- 1) 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部
- 2) 岐阜大学医学部附属病院 血液内科
- 3) 岐阜大学医学部附属病院 皮膚科
- 4) 岐阜大学医学部附属病院 看護部
- 5) 松波総合病院

P-C13-2 抗HIV薬導入後に慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチーを発症した30代女性の1例

鈴木貴之、外島正樹、森澤雄司

自治医科大学病院 臨床感染症センター 感染症科

P-C13-3 市中感染型MRSA (USA300) による多彩かつ重篤な病態を呈したHIV感染者の2症例

原田侑子¹、村松 崇¹、宮下竜伊¹、
上久保淑子¹、一木昭人¹、近澤悠志¹、
関谷綾子¹、中村 造²、四本美保子¹、
萩原 剛¹、天野景裕¹、木内 英¹

- 1) 東京医科大学病院 臨床検査医学科
- 2) 東京医科大学病院 感染制御部

P-C13-4 HIV/HBV共感染患者のニューモシスチス肺炎に対するステロイド併用治療によりセロコンバージョンを起こし肝炎が鎮静化された1例

畠山成寛¹、寒川 整²、古川大輔¹、
小池博文¹、加藤英明²、中島秀明²、
佐橋幸子¹

- 1) 横浜市立大学附属病院 薬剤部
- 2) 横浜市立大学附属病院 血液・免疫・感染症内科学

P-C13-7 ART導入後に肺癌を発症、根治術後に再発し、放射線・化学療法中に急性骨髄性白血病を発症した多重癌の一例

内田圭一、福田寛文、小坂陽子、竹内麻子、
安井晴之進、近藤英生、和田秀穂

川崎医科大学 血液内科学

P-C13-8 ドルテグラビルの薬物血中濃度測定により薬物相互作用のあるカルバマゼピンを他剤に変更した1例

田中まりの¹、石井聡一郎¹、藤井健司¹、
大東敏和¹、畝井浩子¹、井上暢子²、
藤井輝久^{2,3}

- 1) 広島大学病院薬剤部
- 2) 広島大学病院輸血部
- 3) 広島大学病院エイズ医療対策室

C14 臨床 HIV感染症一般・その他

P-C14-1 保険薬局におけるHIV感染児への服薬支援と院内カンファレンス参加の有効性

越智由希¹、楠木谷佳奈¹、三浦知美¹、
吉田昌登¹、畠山成寛²、寒川 整³

- 1) クラフト株式会社 さくら薬局 横浜福浦店
- 2) 横浜市立大学附属病院 薬剤部
- 3) 横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科学

P-C14-2 定期通院HIV感染者の3分の1が健康診断を受診していない：アンケートを用いた観察研究より

長尾 梓¹、前川佳世²、和田育子²、
杉本将吾²、片山春奈¹、小島賢一¹、
鈴木隆史¹

- 1) 荻窪病院 血液凝固科
- 2) 荻窪病院 看護部

P-C14-3 大阪府の精神科医療機関におけるHIV陽性者の外来診療の実態

金井講治¹、長瀬垂岐²、池田 学¹

- 1) 大阪大学大学院医学系研究科・精神医学
- 2) 大阪大学大学院連合小児発達学研究所

**P-C14-4 薬剤師のための抗HIV薬服薬指導研修会
—アンケートから見た研修会の意義と課題—**

石井聡一郎¹、田中まりの¹、藤井健司¹、
大東敏和¹、藤田啓子²、畝井浩子¹、
松尾裕彰¹、高田 昇³、藤井輝久^{4,5}

- 1) 広島大学病院薬剤部
- 2) 医療法人社団輔仁会太田川病院薬剤部
- 3) おだ内科クリニック
- 4) 広島大学病院輸血部
- 5) 広島大学病院エイズ医療対策室

P-C14-5 薬薬連携を通して考えた薬剤師としての役割

松井綾香¹、野村直幸¹、山崎由佳¹、
藤原千尋¹、飯塚暁子¹、木梨貴博¹、
門田悦子¹、齊藤誠司¹、坂田達朗¹、
和田秀穂²

- 1) 独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター
- 2) 川崎医科大学病院 血液内科

EP アンコール演題

EP-1 Switching to bicitgravir/emtricitabine/tenofovir alafenamide (B/F/TAF) in adults aged >65 or older: week 48 (W48) results from a phase 3b, open - label trial

Franco Maggiolo¹、Giuliano Rizzardini²、
Jean-Michel Molina³、Federico Pulido⁴、
Stéphane de Wit⁵、

Linos Vandekerckhove⁶、
Juan Berenguer⁷、

Michelle L. D'Antoni⁸、Chris Blair⁸、
Susan Chuck⁸、David Piontkowsky⁸、
Hal Martin⁸、Ian McNicholl⁸、
Richard Haubrich⁸、Ayako Nakase⁸、
Chihiro Matsubara⁸、Joel Gallant⁸

- 1) Division of Infectious Diseases, ASST Papa Giovanni XXIII, Bergamo, Italy
- 2) Division of Infectious Diseases, Luigi Sacco Hospital, ASST Fatebenefratelli, Milan, Italy
- 3) Saint Louis Hospital, Paris, France
- 4) Unidad VIH, Hospital Universitario 12 de Octubre, Madrid, Spain
- 5) St Pierre University Hospital, Brussels, Belgium
- 6) University Hospital, Ghent, Belgium
- 7) Hospital General Universitario Gregorio Marañón (IISGM), Madrid, Spain
- 8) Gilead Sciences, Foster City, USA

EP-2 Sustained viral suppression among HIV-1-infected patients with pre-existing M184V/I who switched to bicitgravir/emtricitabine/tenofovir alafenamide (B/F/TAF)

Kristen Andreatta、Rima Acosta、
Michelle L. D'Antoni、
Danielle P. Porter、Silvia Chang、
Ross Martin、Madeleine Willkom、
Hui Lui、Ian McNicholl、Joel Gallant、
Cheryl Pikora、Hiba Graham、
Sean Collins、Hal Martin、
Ayako Nakase、Keisuke Harada、
Kirsten L. White

Gilead Sciences, Foster City, USA

EP-3 144 Week (W) efficacy and safety of the single-tablet regimen bicitgravir/emtricitabine/tenofovir alafenamide (B/F/TAF) in treatment-naïve adults ≥ 50 yrs

Anthony Mills¹, Samir Gupta²,
Kim Workowski³, Amanda Clarke⁴,
Andrea Antinori⁵, Jeffrey Stephens⁶,
Ellen Koenig⁷, Jose Arribas⁸,
David M. Asmuth⁹, Douglas Ward¹⁰,
Jürgen K Rockstroh¹¹, Hailin Huang¹²,
Sean E. Collins¹², Hal Martin¹²,
Ayako Nakase¹², Diana Brainard¹²

- 1) Anthony Mills MD, Inc., Los Angeles, CA, US
- 2) Indiana University School of Medicine
- 3) Emory University, Atlanta, Georgia
- 4) Royal Sussex County Hospital, Brighton
- 5) National Institute for Infectious Diseases L. Spallanzani, Roma
- 6) Mercer Medicine, Macon, GA
- 7) Instituto Dominicano de Estudios. Virologicos (IDEV). Santo Domingo, DR
- 8) La Paz Hospital, Madrid, Spain
- 9) UC Davis Comprehensive Cancer Center, Sacramento, CA
- 10) Georgetown University School of Medicine, Washington, DC
- 11) University of Bonn, Bonn, Germany
- 12) Gilead Sciences, Foster City, CA, US

EP-4 HIV viral blips in treatment-naïve people with HIV (PWH) on InSTI-based regimens through 144 weeks (W) in Studies 1489 and 1490

Rima K. Acosta, Kristen Andreatta,
Michelle L. D'Antoni, Sean E. Collins,
Hal Martin, Ayako Nakase,
Yasuko Watanabe, Kirsten L. White

Gilead Sciences, Foster City, CA, US

EP-5 Longer-term safety of F/TAF and F/TDF for HIV PrEP: multinational, double-blind, randomized controlled trial DISCOVER week (W) 96 results

Onyema Ogbuagu¹,
Daniel Podzamczek², Laura C. Salazar³,
Keith Henry⁴, David M. Asmuth⁵,
David Wohl⁶, Richard Gilson⁷,
Yongwu Shao⁸, Ramin Ebrahimi⁸,
Christoph Carter⁸, Moupali Das⁸,
Scott McCallister⁸, Jason M. Brunetta⁸,
Gitte Kronborg⁸, Ayako Nakase⁸,
Yusuke Hirabuki⁸, Christoph D. Spinner⁸

- 1) Yale School of Medicine
- 2) Hospital de Bellvitge, Spain
- 3) Hoag Hospital
- 4) University of Minnesota
- 5) UC Davis Comprehensive Cancer Center
- 6) UNC School of Medicine
- 7) UCL Centre for Clinical Research in Infection and Sexual Health
- 8) Gilead Sciences, Foster City, CA, US

EP-6 HIV-1感染者が示すUSP18発現上昇に伴う1型インターフェロン応答低下

菅原 将^{1,2}, El-Diwany Ramy²,
Cohen K Laura², Rousseau E Kimberly²,
Williams Y K Christopher³,
Veenhuis T Rebecca², Mehta H Shruti⁴,
Blankson N Joel², Thomas L David²,
Cox L Andrea², Balagopal Ashwin²

- 1) Beth Israel Deaconess Medical Center
- 2) Johns Hopkins University School of Medicine
- 3) University of Cambridge School of Clinical Medicine
- 4) Johns Hopkins University School of Public Health

EP-7 カボテグラビル+リルピビリン (CAB+RPV LA) 2ヵ月毎投与の毎月投与に対する非劣性: ATLAS-2M試験

Edgar T. Overton¹、Gary Richmond²、Giuliano Rizzardini³、Hans Jaeger⁴、Catherine Orrell⁵、Firaya Nagimova⁶、Fritz Bredeek⁷、Miguel García del Toro⁸、Paul D. Benn⁹、Yuanyuan Wang¹⁰、Krischan J. Hudson¹¹、David A. Margolis¹¹、Kimberly Smith¹¹、Peter E. Williams¹²、William Spreen¹¹、Ichiro Koga¹³

- 1) University of Alabama at Birmingham, USA
- 2) Broward General Health Medical Center, USA
- 3) Fatebenefratelli Sacco Hospital, Italy
- 4) HIV Research and Clinical Care Center, Germany
- 5) Desmond Tutu HIV Foundation, South Africa
- 6) Republic Center for the Prevention and Control of AIDS and Infectious Diseases, Russia
- 7) Metropolis Medical, USA
- 8) General Hospital of Valencia, Spain
- 9) ViiV Healthcare, UK
- 10) GlaxoSmithKline, USA
- 11) ViiV Healthcare, USA
- 12) Janssen R&D, Belgium
- 13) ViiV Healthcare, Japan

EP-8 DTG+3TC vs DTG+TDF/FTC (GEMINI 1&2): 96週までのウイルス学的中止 (Confirmed Virologic Withdrawals: CVW)

Mark Underwood¹、Ruolan Wang¹、Paul Benson²、Norma Porteiro³、Giuliano Rizzardini⁴、José R. Santos⁵、Rickesh Patel⁶、Justin Koteff¹、Rimgaile Urbaityte⁷、Joe Horton⁸、Jörg Sievers⁶、Choy Man¹、Allan R. Tenorio¹、Jean van Wyk⁶、Ichiro Koga⁹

- 1) ViiV Healthcare, Research Triangle Park, NC, USA
- 2) Be Well Medical Center, Berkley, MI, USA
- 3) Hospital de Enfermedades Infecciosas Dr. Francisco J. Muñiz
- 4) Department of Infectious Diseases, Sacco Hospital, Milan, Italy
- 5) Infectious Diseases Department, University Hospital Germans Trias i Pujol, Badalona, Spain
- 6) ViiV Healthcare, Brentford, UK
- 7) GlaxoSmithKline, Uxbridge, UK
- 8) PAREXEL International, Durham, NC, USA
- 9) ViiV Healthcare, Tokyo, Japan

EP-9 TAFを含む3剤以上のレジメンからDTG/3TCへの切り替えによるMetabolic parameterの改善について: TANGO Study 48週データ

Jeanvan Wyk¹、Mounir Ait-Khaled¹、Jesus Santos²、Stefan Scholten³、Michael Wohlfeiler⁴、Faiza Ajana⁵、Bryn Jones¹、Maria Claudia Nascimento¹、Allan Tenorio⁶、Don E. Smith⁷、Jonathan Wright⁸、Brian Wynne⁶、Eisuke Adachi⁹

- 1) ViiV Healthcare, Brentford, UK
- 2) Hospital Virgen de la Victoria, Málaga, Spain
- 3) Praxis Hohenstaufenring, Cologne, Germany
- 4) AIDS Healthcare Foundation, Miami Beach, FL, USA
- 5) Centre Hospitalier de Tourcoing, Tourcoing, France
- 6) ViiV Healthcare, Research Triangle Park, NC, USA
- 7) Albion Centre, Sydney, Australia
- 8) GlaxoSmithKline, Stockley Park, UK
- 9) The Institute of Medical Science, The University of Tokyo, Tokyo, Japan

EP-10 Islatravir in combination with doravirine maintains HIV-1 viral suppression through 96 weeks

J.-M. Molina¹、Y. Yazdanpanah²、A. Afani Saud³、C. Bettacchi⁴、C. Chahin Anania⁵、E. DeJesus⁶、S.O. Klopfer⁷、A Grandhi⁷、K. Eves⁷、D. Hepler⁷、M.N. Robertson⁷、C. Hwang⁷、G.J. Hanna⁷、T. Correll⁷

- 1) St-Louis Hospital and University, Department of Infectious Disease, Paris, France
- 2) Bichat Hospital, Paris, France
- 3) University of Chile, Santiago, Chile
- 4) North Texas Infectious Diseases Consultants, Dallas, Texas
- 5) Hospital Hernán Henríquez Aravena of Temuco, Temuco, Chile
- 6) Orlando Immunology Center, Orlando, United States
- 7) Merck & Co., Inc., Kenilworth, NJ, United States

B1 基礎 分子疫学

P-B1-1 日本における non-B サブタイプの感染状況 – CRF02_AG と CRF07_BC で観察された MSM クラスターの報告 –

大谷真智子¹、椎野禎一郎¹、近藤真規子²、
蜂谷敦子³、西澤雅子¹、菊地 正¹、
俣野哲朗¹

- 1) 国立感染症研究所 エイズ研究センター
- 2) 神奈川県衛生研究所微生物部
- 3) 国立病院機構 名古屋医療センター 臨床研究センター

P-B1-2 Naturally arising R5-tropic non-subtype B HIV-1 variants in treatment-naïve subjects show inherently resistance to Maraviroc

George P. Judicate¹、
Godfrey Barabona¹、Doreen Kamori²、
Macdonald Mahiti²、Takeo Kuwata¹、
Bruno Sunguya^{1,2}、Eligius Lyamuya^{1,2}、
Takamasa Ueno^{1,2}

- 1) Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto, Japan
- 2) Muhimbili University of Health and Allied Sciences, Dar es Salaam, Tanzania

B2 基礎 潜伏感染・リザーバー

P-B2-1 組み換え PCR を用いた準完全長 HIV-1 プロウイルス定量法の開発

小谷 宙¹、西松直美¹、田中千晶¹、
戸蒔祐子²、丸山理恵³、須藤弘二⁴、
上養義典⁵、宇野俊介⁶、藤原 宏⁶、
西村知泰⁷、加藤真吾⁴、長谷川直樹⁶

- 1) 慶應義塾大学病院薬剤部
- 2) 慶應義塾大学病院看護部
- 3) 日本大学医学部産婦人科学教室
- 4) (株) ハナ・メディテック
- 5) 慶應義塾大学医学部臨床検査医学教室
- 6) 慶應義塾大学医学部感染症学教室
- 7) 慶應義塾大学保健管理センター

B3 基礎 その他

P-B3-1 国内の HIV-2 精査検体を用いた、HIV 診断における Geenius HIV1/2 Confirmatory Assay の有用性についての検討

重見 麗¹、山村喜美¹、松田昌和¹、
岡崎玲子¹、久保田舞¹、齋藤誠司²、
柳澤邦雄³、柳 富子⁴、伊部史朗⁵、
根本理子⁶、前島雅美¹、助川明香^{1,7}、
今橋真弓¹、杉浦 互^{1,8}、岩谷靖雅¹、
蜂谷敦子^{1,9}、横幕能行¹

- 1) 独) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター
- 2) 独) 国立病院機構福山医療センター
- 3) 群馬大学医学部附属病院
- 4) JCHO 東京山手メディカルセンター
- 5) ヴィーブヘルスケア株式会社
- 6) 岡山大学
- 7) 東京医科歯科大学
- 8) 国立国際医療研究センター
- 9) 東京医科大学

S1 社会 教育

P-S1-1 墨東病院薬剤小勉強会の報告 ~アンケート結果から薬薬連携について考える~

朽木絵美¹、菊池由生子²、賀川智子¹、
林みどり³、城田幹生¹

- 1) 東京都立墨東病院薬剤科
- 2) 東京都立墨東病院医事課医療相談担当
- 3) 公益財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センター薬剤科

P-S1-2 保険薬剤師を対象としたリモート学習会の試み

佐藤郁枝¹、海老昌子¹、塩見 拓¹、
須田充彦¹、田上直美¹、田橋美佳¹、
圓岡大典¹、宮崎菜穂子¹、吉場雅一朗¹、
土井信幸^{1,2}

- 1) smART 応需
- 2) 高崎健康福祉大学薬学部地域医療薬学研究室

P-S1-3 総合診療医に向けた HIV 感染症に関するオンラインレクチャーの効果

入山大希¹、福島真一¹、高橋宏瑞¹、
齋田瑞恵¹、横幕能行²、塚田訓久³、
内藤俊夫¹

- 1) 順天堂大学医学部総合診療科学講座
- 2) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター感染免疫研究部
- 3) 国立研究開発法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

S2 社会 MSM

P-S2-1 A synthesis of affiliation network analysis and molecular phylogenetic analysis to characterize HIV transmission among younger Black MSM

Kayo Fujimoto¹、Dimitrios Paraskevis²、
Jacky C. Kuo¹、Jing Zhao³、
Andre Hochi¹、Lisa M Kuhns⁴、
Lu-Yu Hwang¹、Angelos Hatzakis⁵、
John A. Schneider⁶

- 1) The University of Texas Health Science Center at Houston, TX
- 2) Department of Hygiene and Epidemiology, Athens University Medical School
- 3) Baylor College of Medicine, TX
- 4) Division of Adolescent Medicine, Ann & Robert H. Lurie Children's Hospital, Chicago, IL, and Northwestern University, Feinberg School of Medicine, Department of Pediatrics, Chicago, IL
- 5) Department of Hygiene Epidemiology and Medical Statistics, Faculty of Medicine, National and Kapodistrian University of Athens
- 6) Department of Medicine and Public Health Sciences and the Chicago Center for HIV Elimination, University of Chicago, Chicago, IL

S3 社会 薬物使用・依存

P-S3-1 HIV陽性者男性における差別不安および首尾一貫感覚とレクリエーションドラッグの使用との関連

戸ヶ里泰典¹、井上洋士²、高久陽介³、
大島 岳⁴、阿部桜子⁵、細川陸也⁶、
塩野徳史⁷、米倉佑貴⁸、片倉直子⁹、
山内麻江¹⁰、河合 薫¹¹、若林チヒロ¹²、
関由起子¹³、大木幸子¹⁴

- 1) 放送大学
- 2) 順天堂大学
- 3) NPO法人日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス
- 4) 国立国会図書館
- 5) (株) TIS
- 6) 京都大学
- 7) 大阪青山大学
- 8) 聖路加国際大学
- 9) 神戸市看護大学
- 10) 了徳寺大学
- 11) (株) MHレボリューション
- 12) 埼玉県立大学
- 13) 埼玉大学
- 14) 杏林大学

S4 社会 薬害

P-S4-1 血液製剤によるHIV感染者の調査成績第2報 未発症者の生活状況とその推移

川戸美由紀¹、橋本修二¹、大金美和²、
岡 慎一²、岡本 学³、瀧永博之²、
福武勝幸⁴、日笠 聡⁵、八橋 弘⁶、
白阪琢磨³

- 1) 藤田医科大学
- 2) 国立国際医療研究センター
- 3) 国立病院機構 大阪医療センター
- 4) 東京医科大学
- 5) 兵庫医科大学
- 6) 国立病院機構 長崎医療センター

P-S4-2 薬害HIV感染血友病患者の就労継続に関する実態調査

三浦清美^{1,2}、大金美和¹、阿部直美¹、
大杉福子¹、岩田まゆみ^{1,2}、栗田あさみ¹、
鈴木ひとみ¹、谷口 紅¹、杉野祐子¹、
木村聡太¹、小松賢亮¹、ソルダノあかね¹、
池田和子¹、田沼順子¹、瀧永博之¹、
岡 慎一¹

- 1) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター
- 2) 公益財団法人エイズ予防財団

P-S4-3 薬害被害者の精神健康～「HIV陽性者の健康と生活に関する全国調査」の結果から(第6報)～

池田和子¹、杉野祐子¹、谷口 紅¹、
中濱智子²、東 政美³、青木孝弘¹、
田沼順子¹、生島 嗣⁴、若林チヒロ⁵

- 1) 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
- 2) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
- 3) 独立行政法人国立研究開発法人国立病院機構大阪医療センター
- 4) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 5) 埼玉県立大学健康開発学科

S5 社会 検査・相談体制

P-S5-1 chot CAST(NPOスマートらいふネット)におけるHIV検査受検者の動向と「女性スタッフによる女性のためのレディースデー」[Part II] 取り組みの報告(第2報)

毛受矩子¹、福岡里紗²、来住知美¹、
高野正子¹、高田由紀子¹、熊本光代¹、
大角順子¹

- 1) NPO法人 スマートらいふネット
- 2) 大阪市立総合医療センター 感染症内科

P-S5-2 HIV 郵送検査に関する実態調査 (2019)

須藤弘二¹、佐野貴子²、近藤真規子²、
今井光信³、今村顕史⁴、加藤真吾¹

- 1) 株式会社ハナ・メディテック
- 2) 神奈川県衛生研究所 微生物部
- 3) 田園調布学園大学
- 4) がん・感染症センター都立駒込病院 感染症科

P-S5-3 Twitterのキーワード検索数と東京都における公的HIV検査数の推移

北村有里恵¹、長島真美¹、熊谷遼太¹、
河上麻美代¹、山崎貴子¹、藤原卓士¹、
長谷川道弥¹、浅倉弘幸¹、林 真輝¹、
永野美由紀¹、矢尾板優¹、千葉隆司¹、
城所敏英²、貞升健志¹、吉村和久¹

- 1) 東京都健康安全研究センター
- 2) 東京都南新宿検査・相談室

P-S5-4 健康診断機会を利用したHIV・梅毒検査の提供

川畑拓也¹、伊禮之直²、真栄田哲²、
崎原永辰²、仲宗根正³、仁平 稔⁴、
久高 潤⁵、渡邊 大⁶、大森亮介⁷、
駒野 淳⁸、阪野文哉¹、森 治代¹、
本村和嗣¹

- 1) (地独) 大阪健康安全基盤研究所
- 2) 那覇市医師会生活習慣病検診センター
- 3) 那覇市保健所
- 4) 沖縄県衛生環境研究所
- 5) 沖縄県保健医療部地域保健課
- 6) (独) 国立病院機構 大阪医療センター
- 7) 北海道大学
- 8) 大阪薬科大学

P-S5-5 新型コロナウイルス感染症流行下における東京都内公的検査機関でのHIV検査への影響について

長島真美¹、北村有里恵¹、河上麻美代¹、
熊谷遼太¹、千葉隆司¹、城所敏英²、
貞升健志¹、吉村和久¹

- 1) 東京都健康安全研究センター微生物部
- 2) 東京都南新宿検査・相談室

S6 社会 カウンセリング

P-S6-1 日本におけるHIV陽性者の抑うつ症状の有病率と関連要因の検討

小松賢亮¹、木村聡太¹、霧生瑤子¹、
菊池 嘉¹、岡 慎一¹、松島英介²、
竹内 崇²

- 1) 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 2) 東京医科歯科大学医学部附属病院 心身医療科

P-S6-2 HIV患者の適応障害の特徴に関する後方視的調査

霧生瑤子¹、小松賢亮¹、木村聡太¹、
加藤 温²、瀧永博之¹、菊池 嘉¹、
岡 慎一¹

- 1) 国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター
- 2) 国立国際医療研究センター病院 精神科

S7 社会 ソーシャルワーク

P-S7-1 知的障害を伴うHIV陽性者の就労支援においてHIV感染症の知識提供が有効だった事例

村上英子^{1,2}、大成杏子^{1,3}、杉本悠貴恵^{1,2}、
喜花伸子¹、佐々木美希^{1,3}、宮原明美⁴、
田中まりの⁵、石井聡一郎⁵、藤井健司⁵、
大東敏和⁵、畝井浩子⁵、柿本聖樹⁶、
井上暢子²、山崎尚也²、齊藤誠司⁷、
高田 昇⁸、藤井輝久^{1,2}

- 1) 広島大学病院エイズ医療対策室
- 2) 広島大学病院輸血部
- 3) (公財) エイズ予防財団リサーチレジデント
- 4) 広島大学病院看護部
- 5) 広島大学病院薬剤部
- 6) 広島大学病院総合内科・総合診療科
- 7) 福山医療センター
- 8) おだ内科クリニック

S8 社会 陽性者支援

P-S8-1 北陸ブロックの療養病棟を有する病院、老人ホーム、介護施設におけるHIV陽性者の受け入れに関する半構造化面接を用いた意識調査

西川未来汰^{1,2}、青野加奈子¹、鳥越彩英子¹、
三嶋一輝³、望月真奈美¹、山下美津江¹、
山本奈々穂⁴、渡邊珠代⁵

- 1) 石川県立中央病院 患者総合支援センター
- 2) 公益財団法人エイズ予防財団
- 3) 福井大学医学部附属病院 地域医療連携部
- 4) 富山大学附属病院 医療福祉サポートセンター
- 5) 石川県立中央病院 免疫感染症科

P-S8-2 地域でHIV陽性者を支えるために実施した意見交換会の成果

神明朱美¹、鈴木明子¹、松尾尚美¹、
高橋治紀^{1,2}、葛田衣重³、柴田幸治⁴、
猪狩英俊³

- 1) 城西国際大学
- 2) 小針総合病院
- 3) 千葉大学医学部附属病院
- 4) 千葉感染制御研究所

S9 社会 保健・看護相談

P-S9-1 ヒト免疫不全ウイルス感染症（HIV）患者
の健診受診状況
当院における現状と課題

前川嘉世、和田育子、杉本将吾

荻窪病院 血液凝固科

S10 社会 在宅療養支援・ケアコーディネーション

P-S10-1 バディ派遣サービスの利用の変化に関する
考察

牧原信也、生島 嗣、福原寿弥

特定非営利活動法人 ぶれいす東京